

03 SuperStream-NX 会計ソリューション

対象:統合会計、証憑管理オプション、グループ経営管理、

手形管理システム

スーパーストリーム株式会社

企画開発本部 商品企画部

部長 瀧 頼子





SuperStream-NX 統合会計 2019-10-01版(Ver.2.2.0)

~機能追加・改善~



機能追加・改善項目一覧

■債権管理・消込機能強化

- 1.入金伝票 仮受金計上なし対応
- 2.入金入力予定紐付対応
- 3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応

■制度対応

- 4.電子申告連携対応
- 5.タイムスタンプ発行タイミング変更対応
- 6.消費税:税処理コードの変更対応

■その他の機能改善

- 7.支払仕訳の明細集約
- 8.摘要対応
- 9.科目名称の出力表示切替
- 10.Excel CSV出力全件対応

■対応プログラム一覧



1.入金伝票 仮受金計上なし対応



■機能概要

これまで入金データはいったん仮受金または前受金を計上し、債権情報(入金予定)との 消込処理を行なう必要がありましたが、本バージョンより入金データをそのまま登録 することができるようになります

その結果、入金データの入金日で債権との消込処理が可能となり、消込伝票の日付を 入金日として処理することが可能になります

入金区分	仮受	前受	仮受計上なし
債権登録時	売掛金/売上	売掛金/売上	売掛金/売上
入金登録時	当座預金/仮受金	当座預金/前受金	(仕訳なし)
消込実施時	仮受金/売掛金	前受金/売掛金	当座預金/売掛金

V2.2.0の対応箇所

1.入金伝票 仮受金計上なし対応



■利用手順

入金伝票を仮受金計上・前受金計上しないで処理する場合の手順は以下のとおりです

①マスタ設定 会計管理マスタ 入金区分の初期値は「仮受計上なし」を選択 ②入金伝票登録 入金入力 入金区分の初期値以外の区分に変更可 外部データ取込 入金区分の初期値以外の区分に変更不可 FB入金データ取込 ③登録内容確認 伝票チェックリスト 入金一覧 各種伝票発行 各種伝票発行 伝票チェックリスト ・消込伝票チェックリスト 入金チェックリスト ・未消込み • 消込伝票 ・入金伝票 消込伝票チェックリスト 入金チェックリスト (詳細表示) ・消込済み (詳細表示) (伝票形式) (伝票形式) 4消込処理 手動消込 自動消込 入金区分「仮受/仮受計上なし」を選択

残高消込

1.入金伝票 仮受金計上なし対応

①マスタ設定

SuperStream ①マスタ設定 4消込処理 ②入金登録 ③内容確認

【会計管理マスタ】

入金伝票登録時の [入金区分] の初期値を登録します



1.入金伝票 仮受金計上なし対応

②入金伝票の登録



7

【入金入力】

入金情報を仮受金または前受金として計上しない場合、入金区分の「仮受計上なし」を 選択します

■ 振替仕訳の作成タイミング

「仮受計上なし」を指定した場合の入金振替仕訳は債権との消込処理により作成されます 入金振替仕訳(当座預金/仮受金、当座預金/前受金)は作成しません



1.入金伝票 仮受金計上なし対応



8

②入金伝票の登録

①マスタ設定

②入金登録

③内容確認

④消込処理

【外部データ取込:入金伝票】

入金情報を仮受金または前受金として計上しない場合、入金伝票の外部取込フォーマットの [前受仮受区分] に'5'「仮受計上なし」を設定しデータを作成します

■ 振替仕訳の作成タイミング

「仮受計上なし」を指定した場合の入金振替仕訳は、債権との消込処理で作成されます 入金振替仕訳(当座預金/仮受金、当座預金/前受金)は作成しません

■レコード区分「2」:入金伝票ヘッダー (入金伝票 外部取込フォーマット)

No.	項目名	設定	項目説明
1	レコード区分	\circ	固定値「2」を指定
2	会社コード	\circ	ログインしている会社コードと同じものを指定
3	伝票グループ	0	ユーザ別伝票発番グループマスタに登録されているシステム区分内部コードが 「入金計上(外部)」に紐付く任意のコードを指定
9	前受仮受区分	\circ	1:前受、2:仮受、3:前受・仕訳なし、4:仮受・仕訳なし、 5:仮受計上なし
10	通貨コード	\triangle	外貨取引の場合、通貨マスタに登録されている任意のコードを指定(省略可)
•••			

1.入金伝票 仮受金計上なし対応

②入金伝票の登録



9

【FB入金データ取込、FB入金集金先補正】

会計管理マスタの 入金区分の設定値で入金伝票を作成します

■振替仕訳の作成タイミング

「仮受計上なし」を指定した場合の入金振替仕訳は、債権との消込処理で作成されます 入金振替仕訳(当座預金/仮受金、当座預金/前受金)は作成しません



1.入金伝票 仮受金計上なし対応





②入金登録

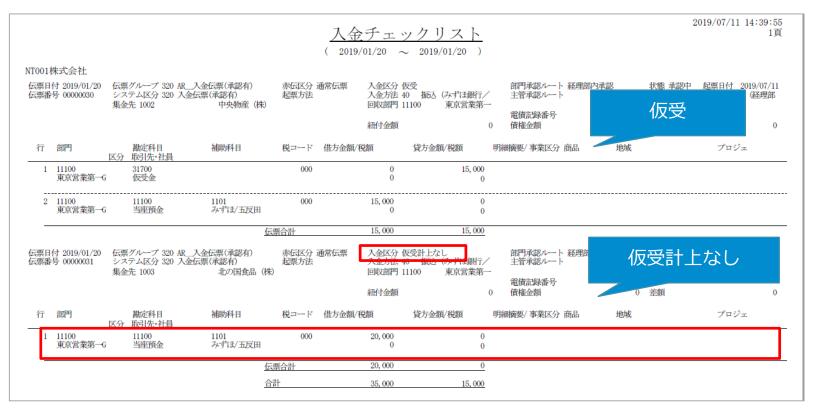
③内容確認



SuperStream

【伝票チェックリスト: 入金チェックリスト】

入金区分に「仮受計上なし」を追加しました 「仮受計上なし」の場合、振替がまだ行われていないため借方科目のみ表示します



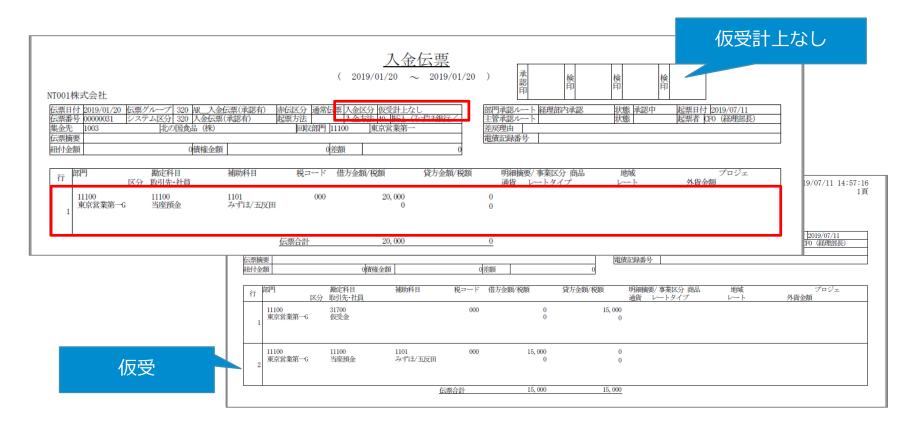
1.入金伝票 仮受金計上なし対応





【伝票チェックリスト:入金チェックリスト(伝票形式)】

入金区分に「仮受計上なし」を追加しました 「仮受計上なし」の場合、振替がまだ行われていないため借方科目のみ表示します



1.入金伝票 仮受金計上なし対応





②入金登録



SuperStream

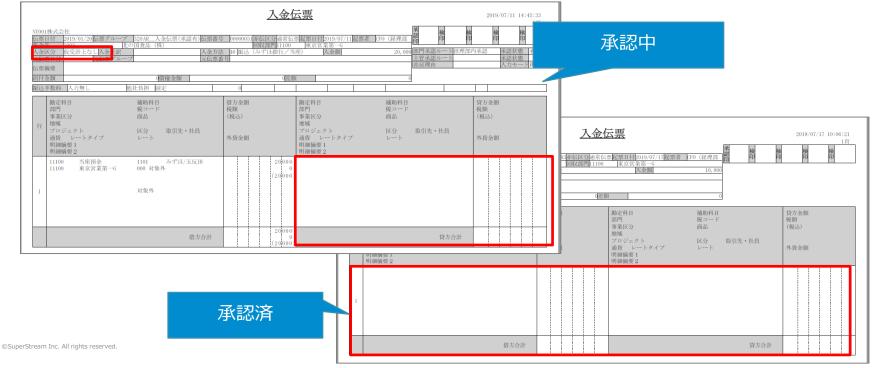
【各種伝票発行(詳細表示):入金伝票 】

入金区分に「仮受計上なし」を追加しました

「仮受計上なし」の入金伝票については承認状態により表示内容が異なります

・承認中の場合:「借方科目のみ表示」

・承認済の場合:「明細を出力しない」



1.入金伝票 仮受金計上なし対応



③登録内容の確認

①マスタ設定

②入金登録

③内容確認

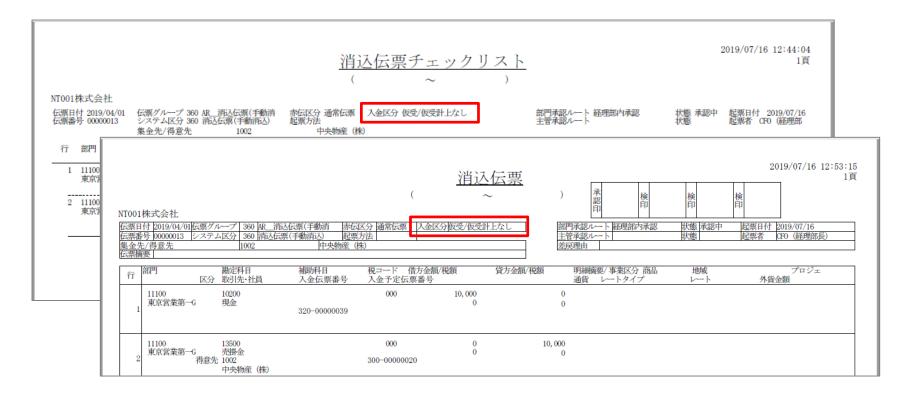
④消込処理

13

【伝票チェックリスト:消込伝票チェックリスト

: 消込伝票チェックリスト(伝票形式)]

「仮受計上なし」の入金伝票と債権データとの消込処理を行った伝票を確認する場合、 入金区分は「仮受/仮受計上なし」を選択します



1.入金伝票 仮受金計上なし対応

③登録内容の確認





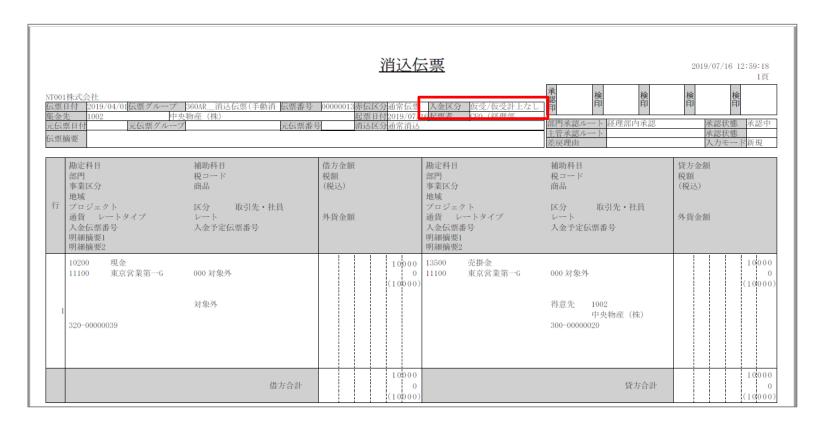




SuperStream

【各種伝票発行(詳細表示):消込伝票】

「仮受計上なし」の入金伝票と債権データとの消込処理を行った伝票を確認する場合、 入金区分は「仮受/仮受計上なし」を選択します



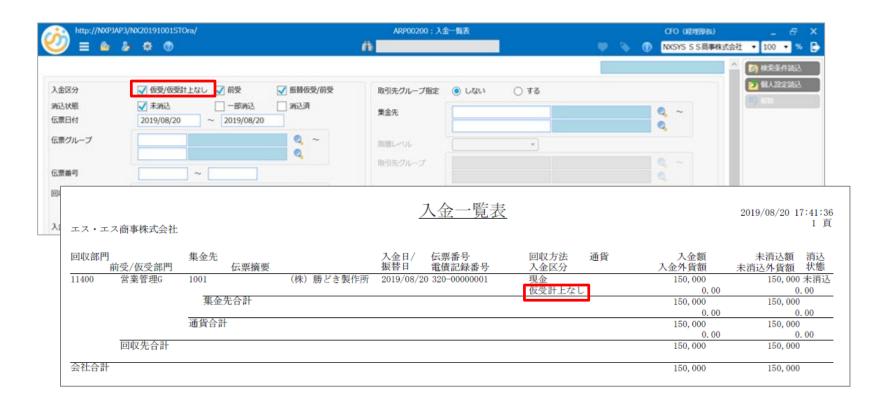
1.入金伝票 仮受金計上なし対応

③登録内容の確認



【入金一覧表】

入金伝票「仮受計上なし」の消込状態(未消込、一部消込、消込済)が確認できます 入金区分は「仮受/仮受計上なし」を選択します



1.入金伝票 仮受金計上なし対応

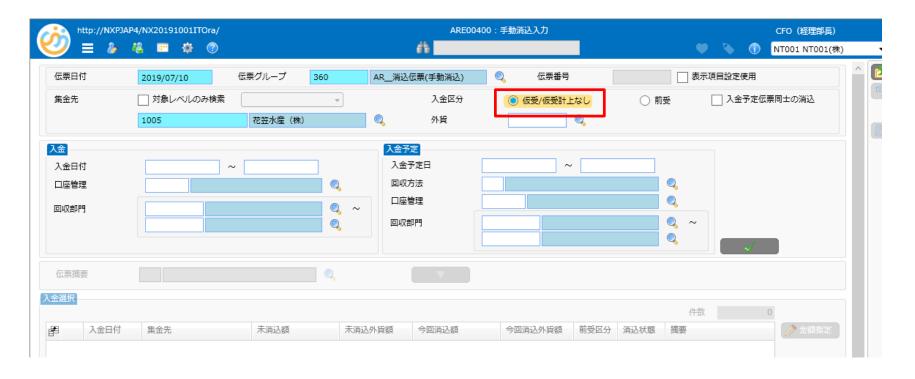
4消込処理

①マスタ設定 ②入金登録 ③内容確認 ④消込処理

🕠 SuperStream

【手動消込入力】

入金伝票「仮受計上なし」の消込みを行う場合、入金区分は「仮受/仮受計上なし」を 選択します



1.入金伝票 仮受金計上なし対応

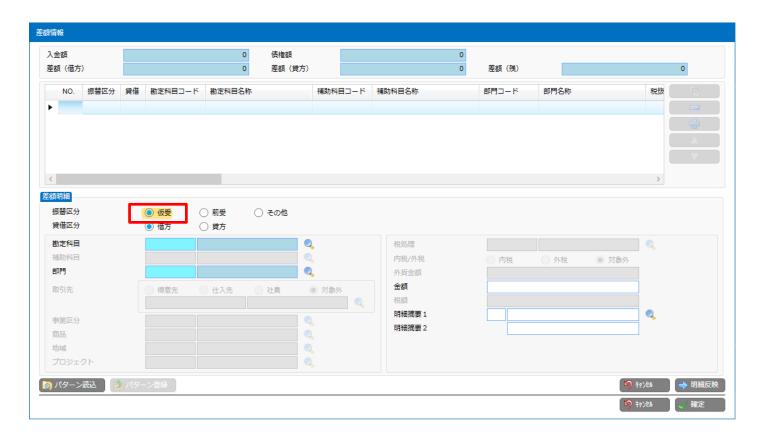


①マスタ設定 ②入金登録 ③内容確認 ④消込処理

n SuperStream

【差額情報】

手動差額情報子画面の [振替区分] に「仮受」を追加しました



1.入金伝票 仮受金計上なし対応

4消込処理



【自動消込、残高消込】

[仮受・前受区分]の項目は、「仮受/仮受計上なし」と「前受」に分かれています 入金伝票「仮受計上なし」の消込みを行う場合、「仮受/仮受計上なし」を選択します 入金伝票の入金区分が「仮受計上なし」の場合は、入金伝票の伝票日付で消込伝票が 作成されます

※入金区分が「仮受」「前受」の場合は、従来通り画面で指定した「伝票日付」で消込伝票を作成します

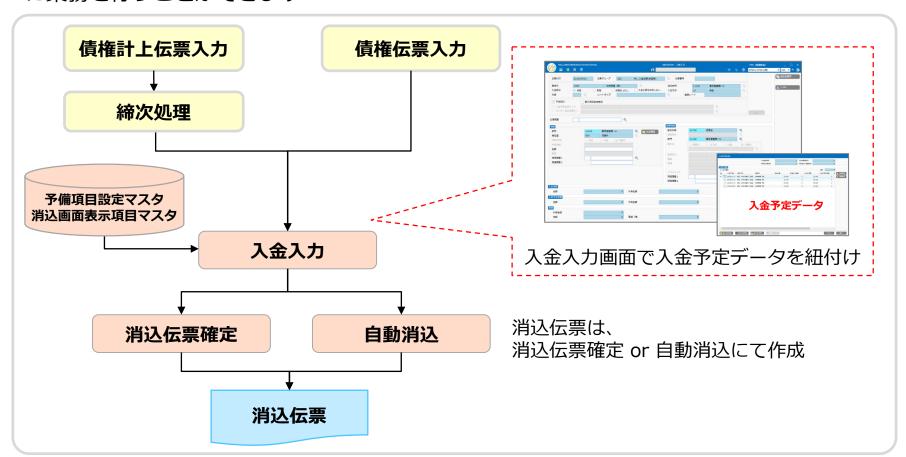


2.入金入力予定紐付対応



■機能概要

入金入力画面で消込対象の入金予定データと紐付けて登録できるようにしました 入金時点で消込対象の入金予定データを確認しながら消込処理ができるようになり、効率的 に業務を行うことができます







入金伝票入力時点で入金予定データと紐付けて入力する場合の手順は以下のとおりです

●マスタ設定

 会計管理マスタ
 入金予定と紐づけた入金伝票の確定方法を選択

 予備項目名称マスタ
 予備項目の項目名称を登録
 任意

 消込画面表示項目マスタ
 得意先名・予備項目・金額など表示項目の登録
 任意

2 予定紐付入力

入金入力

入金入力画面で入金予定データと紐付けて入力

ワークフロー修正

外取データ、FB入金データに対し、修正で入金予定 データと紐付けて入力

❸登録内容確認

入金入力予定紐付チェックリスト

伝票チェックリスト

各種伝票発行 入金予定紐付け一覧

- ・入金紐付チェックリスト (未承認・承認)
- ・入金チェックリスト
- ・入金伝票

- ・入金伝票 (詳細表示)
- ・未確定 ・確定済み

SuperStream

4確定処理

消込伝票確定

会計管理マスタで「消込伝票で確定する」を選択時

自動消込

会計管理マスタで「自動消込で確定する」を選択時

2.入金入力予定紐付対応

①マスタ設定



【会計管理マスタ】

入金予定データを紐付けた入金伝票の確定方法を指定します

- ・「自動消込で確定する」場合は、入金予定データを紐づけた伝票を含めて自動消込します
- 「消込伝票確定で確定する」の場合は集金先などの条件を指定して消込します



2.入金入力予定紐付対応

①マスタ設定





③内容確認

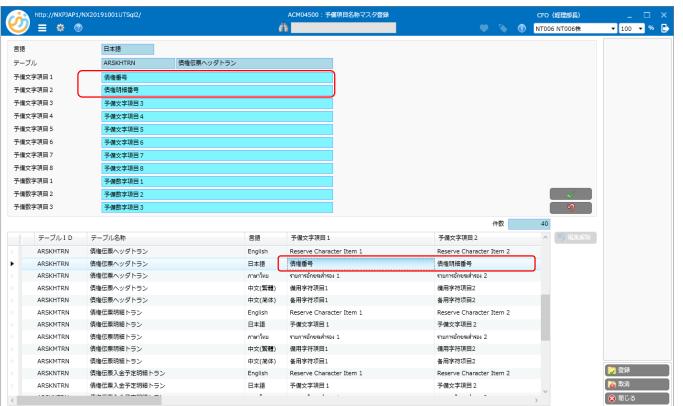


SuperStream

【予備項目名称マスタ】

入金予定データとの紐付けをする機能では、対象データの予備項目を表示できます。 予備項目名称マスタでは①予備項目の名称を登録し、消込画面表示項目マスタでは登録した 名称を使用して、確認し易い表示項目、表示形式、表示順を決めることができます。

<mark>言語毎</mark>に 予備項目名称を 登録します



2.入金入力予定紐付対応

①マスタ設定



【消込画面表示項目マスタ】

伝票番号、得意先名、予備項目、金額などの表示項目と、その表示形式や表示順を定義し、 表示パターンとして設定します

表示項目は、入金、債権伝票、債権明細、入金予定、債権計上、債権計上明細から選択でき、 テーブルをまたがった複数項目を1画面で表示することが可能です



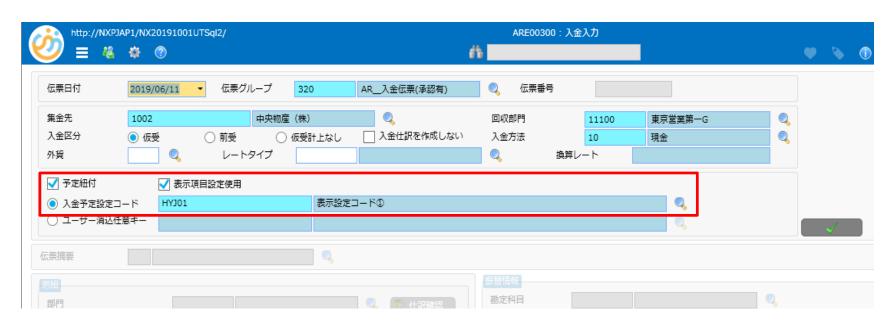
2.入金入力予定紐付対応

②入金予定の紐付け



【入金入力】

入金入力画面で入金予定データと紐付けを行う場合は [予定紐付] をチェックしますまた、入金予定データを「消込画面表示項目マスタ」で設定した表示パターンで表示する場合は [表示項目設定使用] にチェックし、利用したい表示パターンを選択します。入金予定データを紐付けた入金伝票は仮消込の状態となり、入金一覧表上では「消込済」で表示されます



2.入金入力予定紐付対応

②入金予定の紐付け





③内容確認



SuperStream

【入金入力】

入金入力画面の下部に、入金予定データと紐付けする為の項目を追加しています ここで消込対象とする入金金額、入金予定データ、消込の差額を入力します。 [表示項目設定使用] にチェックを付けた場合は、入金予定データは事前に設定した 表示パターンで確認できます



2.入金入力予定紐付対応

②入金予定の紐付け





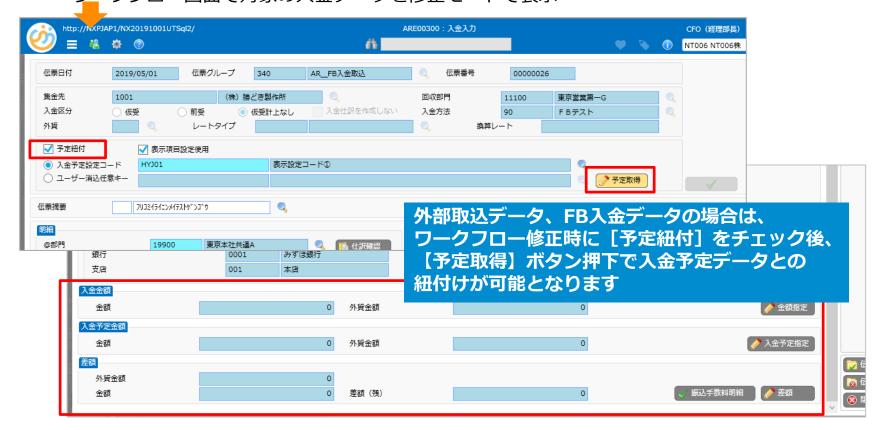
③内容確認



SuperStream

【ワークフロー】

外取データやFB入金データの場合、ワークフロー修正時 (未提出、部門承認、主管承認の修正時)に入金予定データとの紐付けが可能です ワークフロー画面で対象の入金データを修正モードで表示



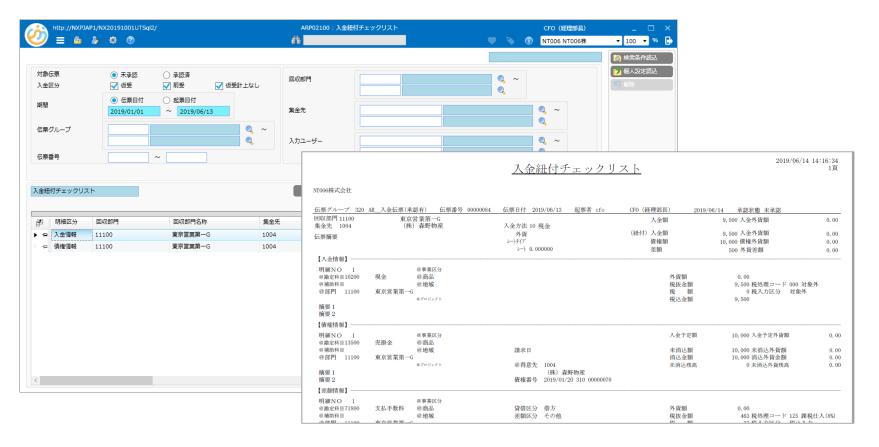
2.入金入力予定紐付対応

③登録内容の確認



【入金紐付チェックリスト】

消込伝票確定前に入金予定データ紐付けの内容が確認できます [承認済]を選択した場合は、入金予定データを紐付けた伝票のみが表示対象となります



2.入金入力予定紐付対応

③登録内容の確認



②予定紐付け



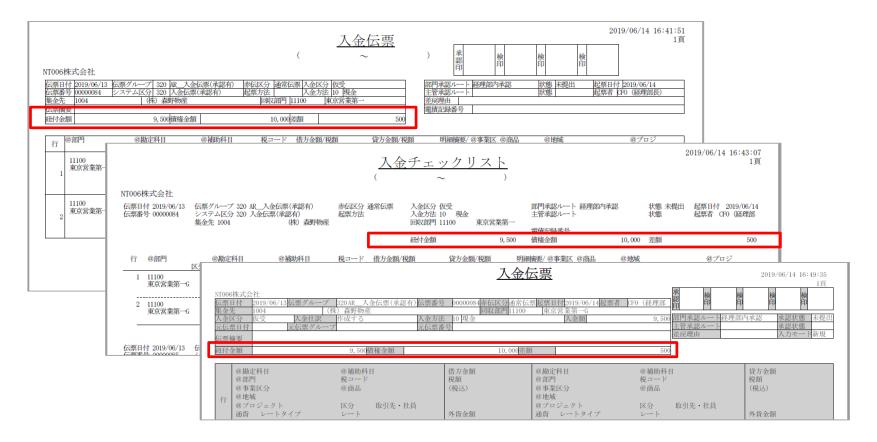


SuperStream

【伝票チェックリスト:入金伝票、入金チェックリスト】

【各種伝票発行(詳細表示):入金伝票】

入金伝票に紐付けた金額、債権金額、差額の確認ができます



2.入金入力予定紐付対応

③登録内容の確認





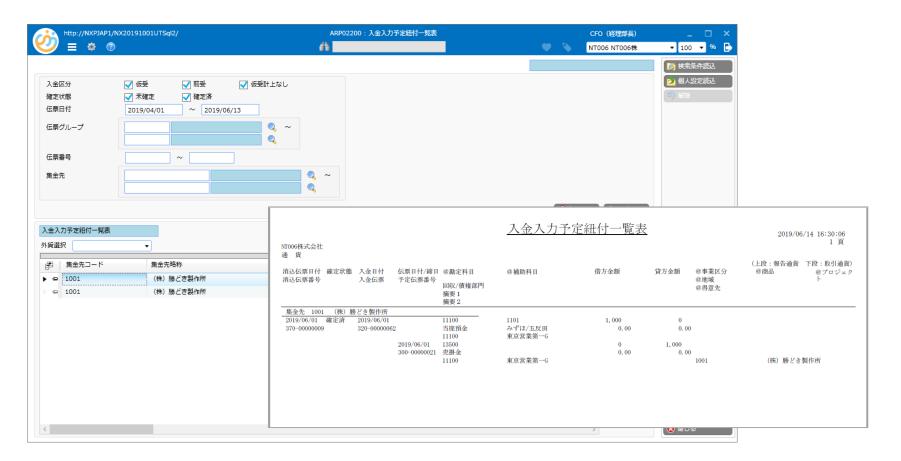




SuperStream

【入金入力予定紐付一覧表】

承認済み入金伝票の入金予定データの紐付け内容が確認できます



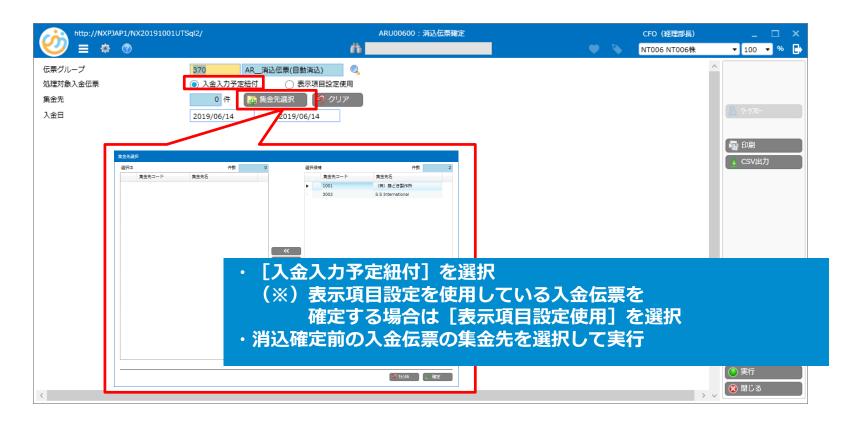
2.入金入力予定紐付対応

4確定処理



【消込伝票確定】

入金予定データを紐付けた入金伝票は、消込伝票確定で消込伝票を作成します 処理した入金伝票の伝票日付で消込伝票が作成されます



2.入金入力予定紐付対応

4確定処理



【自動消込】

会計管理マスタの入金入力予定紐付確定区分で「自動消込で確定する」を指定した場合、自動消込で消込伝票確定処理が実行され消込伝票が作成されます

※注意点:会計管理マスタで入金入力予定紐付確定区分が「消込伝票で確定する」の場合は、 入金予定データを紐付けた入金伝票は自動消込の対象外となります



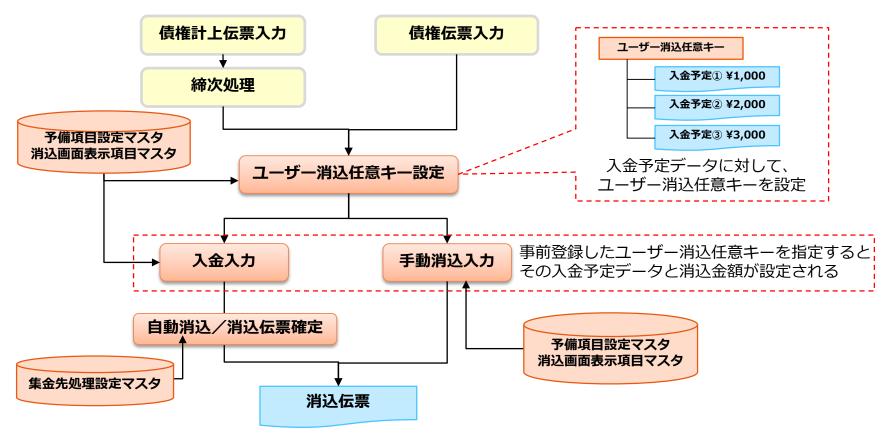
SuperStream-NX 統合会計 3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応



■機能概要

入金予定データのうち、対応する入金が決まっている場合は、ユーザー消込任意キーの 設定と消込金額を予め設定します

この事前設定を行うことで、月末などに集中する消込業務の負荷を軽減できます



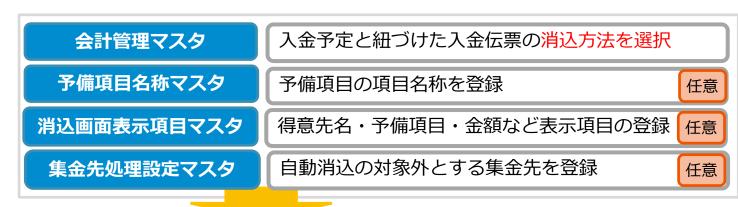
3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応



■利用手順

ユーザー消込任意キーで入金予定データと紐付けて消込する場合の手順は以下のとおりです

●マスタ設定



2キー紐付け

ユーザ消込任意キー設定

入金予定データに ユーザー消込任意キーと消込金額を設定

33

3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応



■利用手順

ユーザー消込任意キーで入金予定データと紐付けて消込する場合の手順は以下のとおりです

❸消込処理

入金入力

手動消込

入金データを、入金予定データのユーザー消込任意 キーによる仮消込を行う

4登録内容確認

ユーザ任意キーチェックリスト

キー毎の消込状態表示

伝票チェックリスト

・入金チェックリスト

・入金伝票

- 入金一覧
- ・未消込み
- ∥・消込済み

- 伝票チェックリスト
- ・消込伝票チェックリスト ・消込伝票チェックリスト (伝票形式)
- ・消込伝票 (詳細表示)

各種伝票発行

・入金伝票 (詳細表示)

6確定処理

消込伝票確定

会計管理マスタで「消込伝票で確定する」を選択時

自動消込

会計管理マスタで「自動消込で確定する」を選択時

SuperStream-NX 統合会計 3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応



①マスタ設定

①マスタ設定 ②キー紐付 ③消込処理 ④内容確認 ⑤確定処理

【集金先処理設定マスタ】

自動消込の対象外とする集金先を登録します

ユーザー消込任意キーの設定のみを行った入金予定データは自動消込の対象となります 会計管理マスタの入金入力予定紐付確定区分を「消込伝票確定で確定する」で運用した場合、 ユーザー消込任意キーを入金データに紐付ける前に自動消込を実施すると、キー設定済みの 入金予定データが意図せず消込まれまのでご注意下さい。

※集金先処理設定マスタに登録する事で、キー設定済みの入金予定データが自動消込で消込まれるのを 防ぐことができます



35

3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応











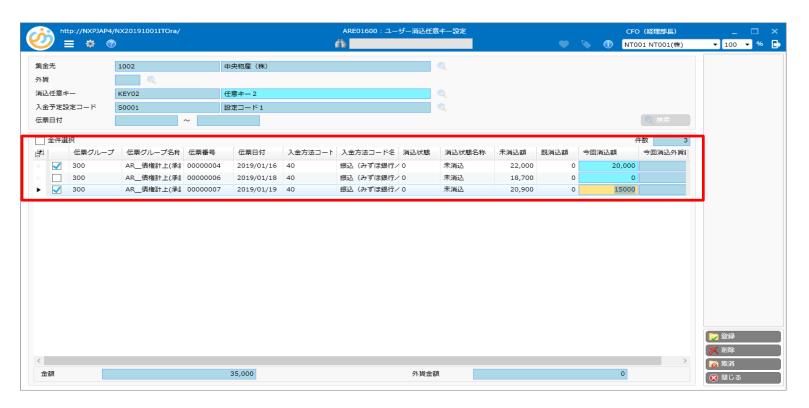


36

SuperStream

【ユーザー消込任意キー設定】

入金予定データに対して、ユーザー消込任意キーと消込金額を設定します 入金入力、手動消込入力では、このユーザー消込任意キーを指定するだけで消込対象の 入金予定データとその消込金額が設定されます



SuperStream-NX 統合会計 3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応





SuperStream

【入金入力】

ユーザー消込任意キーによる仮消込を行う場合には、「予定紐付」と「表示項目設定使用」 にチェックし、「ユーザー消込任意キー」を選択します

ユーザー消込任意キーを紐付けた入金伝票は仮消込の状態となり、入金一覧表上「消込済」 となります



SuperStream-NX 統合会計 3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応



③ユーザー消込任意キーの消込 【入金入力】

①マスタ設定 ②キー紐付 ③消込処理 ④内容確認 ⑤確定処理

入金入力画面の下部に追加した項目で、消込対象の入金金額、入金予定データ、差額を 指定します









SuperStream

【手動消込入力】

手動消込入力で、ユーザー消込任意キーによる消込みを行う場合には、 「表示項目設定使用」にチェックをし、「ユーザー消込任意キー」を選択します



3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応





SuperStream

【手動消込入力】

ユーザー消込任意キー設定で登録した入金予定データ、消込額が引き継がれますまた、予備項目名称マスタ、消込画面表示項目マスタで登録した表示パターンで確認できます



SuperStream-NX 統合会計 3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応

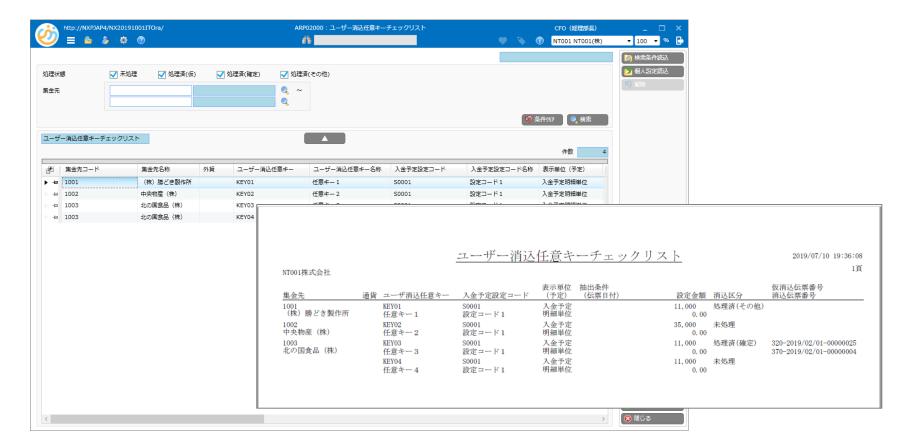


4 紐付内容の確認



【ユーザー消込任意キーチェックリスト】

ユーザー消込任意キー設定済みの入金予定データの消込状況を確認できます



SuperStream-NX 統合会計 3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応

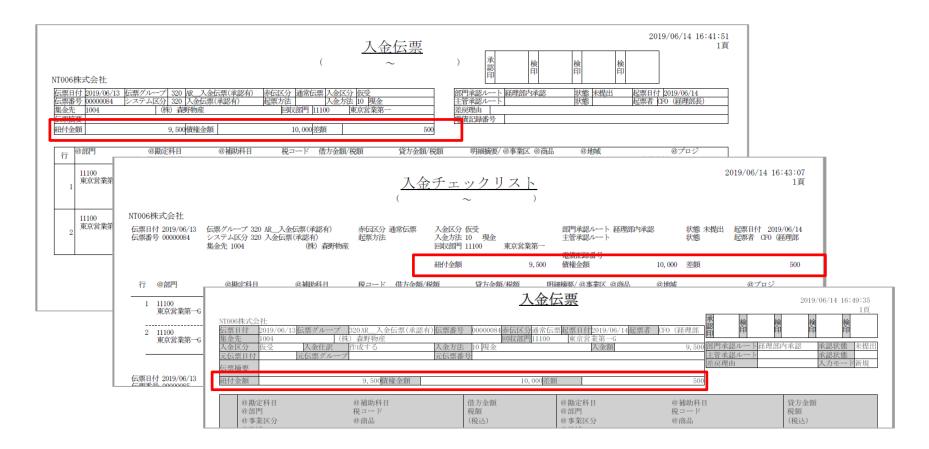




SuperStream

【入金チェックリスト、入金チェックリスト(伝票形式)、入金伝票】

入金入力予定紐付と同様に、入金伝票に紐付けた金額、債権金額、差額の確認ができます



3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応





SuperStream

【消込伝票確定】

ユーザー消込任意キーを紐付けた入金伝票は、消込伝票確定で消込伝票を作成します 処理した入金伝票の伝票日付で消込伝票が作成されます



SuperStream-NX 統合会計 3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応

⑤確定処理



SuperStream

【自動消込】

入金入力予定紐付の対応と同様に、会計管理マスタの入金入力予定紐付確定区分で 「自動消込で確定する」を指定した場合、自動消込で消込伝票確定処理が実行され消込伝票が 作成されます

「仮受計上なし」の入金伝票は、その入金伝票の伝票日付で作成されます なお、会計管理マスタで入金入力予定紐付確定区分が「消込伝票で確定する」の場合、 ユーザー消込任意キーを紐付けた入金伝票は自動消込の対象外となります



特記事項

対象:2.入金入力予定紐付対応

3.任意消込(ユーザー消込任意キー追加)対応

- ①消込伝票確定後の赤伝の起票は下記の通りです
 - ・入金伝票の赤伝を起票 → 消込伝票と入金伝票の赤伝が同時に起票
 - ・消込伝票の赤伝を起票 → 消込伝票の赤伝のみ起票 入金伝票の赤伝は別途起票
- ②外部データ取込(入金)にて、入金予定データを紐付けることはできませんまた、ワークフロー修正で入金予定データを紐付けた入金伝票は、外部データ取込(入金)での赤伝は起票できません
- ③「外部データ・配賦データー括取消」について 入金予定データが紐付いた入金伝票の赤伝は起票できません

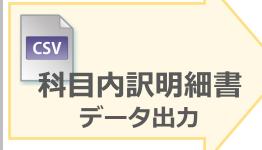
45

電子申告連携対応



法人税電子申告連携(施行時期:2020年4月1日以降の事業年度)





財務諸表(決算書) Excel出力機能を利用 株式会社NTTデータ



SuperStream

株式会社TKC ※注

法人電子申告システム

ASP1000R

連結納税システム

eConsoliTax

※注: ASP1000R、eConsoliTaxは2020年6月対応予定

大法人の電子申告義務化への対応

電子申告専用ソフトウェアへの連携

電子申告連携対応



NX統合会計では、法人税の電子申告連携に対応するために電子申告用のソフトウェアへの連携用CSVデータを作成する機能を提供します。

会計システムで保持している残高データから「内訳概況書」用の連携データを作成します。

NO	統合会計から出力可能な内訳書データ
1	預貯金等の内訳書
2	受取手形の内訳書
3	売掛金 (未収入金) の内訳書
4	仮払金(前渡金)の内訳書/貸付金及び受取利息の内訳書
5	棚卸資産(商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品)の内訳書
6	有価証券の内訳書
7	固定資産(土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。)の内訳書
8	支払手形の内訳書
9	買掛金(未払金・未払費用)の内訳書
10	仮受金(前受金・預り金)の内訳書/源泉所得税預り金の内訳書
11	借入金及び支払利子の内訳書
12	売上高等の事業所別の内訳書
13	地代家賃等の内訳書
14	雑益、雑損失等の内訳書
15	その他科目の内訳書①~⑤

NX2019-10-01版では NTTデータ社の 申告書作成ソフト「内訳概況書の達人」

に連携します

47

電子申告連携対応



法人税の電子申告連携用の「内訳概況書」連携データの作成手順は以下のとおり

●マスタ設定

電子申告項目設定マスタ

- 事業者コードの登録
- 申告期間の指定
- 出力対象とする内訳書の種類(15種類)の選択

電子申告項目明細入力

出力対象の内訳書の種類ごとに以下を選択

- 元データの選択
- 表示項目の選択
- 表示科目の選択

❷連携データ作成



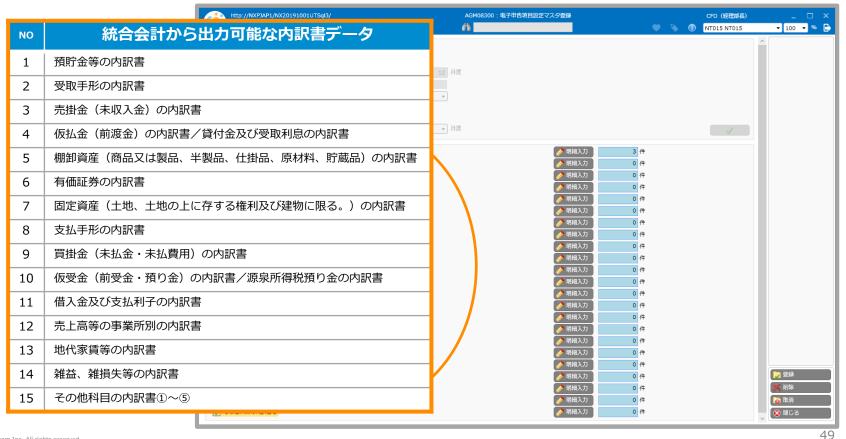
SuperStream

電子申告連携対応



■電子申告項目設定マスタ

事業者コードや申告期間、出力対象とする内訳書の種類を指定します 電子申告項目明細入力(子画面)では、内訳書に出力する科目と、出力データの取得元 マスタを指定します



電子申告連携対応



■電子申告項目明細入力

「電子申告項目設定マスタ」で利用選択した内訳書の種類毎に、出力元となるデータや表示項目、表示科目情報などを登録



4.電子申告連携対応



■電子申告項目明細入力

②受取手形の内訳書 入力画面



③売掛金 (未収入金) の内訳書



④仮払金(前渡金)の内訳書



4.電子申告連携対応



■電子申告項目明細入力

⑤貸付金及び受取利息の内訳書



⑥棚卸資産(商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品)の内訳書



⑦有価証券の内訳書



⑧固定資産(土地、土地の上に存する権利及び建物に限る)の内訳書



4.電子申告連携対応



■電子申告項目明細入力

⑨支払手形の内訳書



⑩買掛金(未払金・未払費用)の内訳書



⑪仮受金(前受金・預り金)の内訳書



4.電子申告連携対応



■電子申告項目明細入力

迎源泉所得税預り金の内訳書



③借入金及び支払利子の内訳書



⑭売上高等の事業所別の内訳書



4.電子申告連携対応

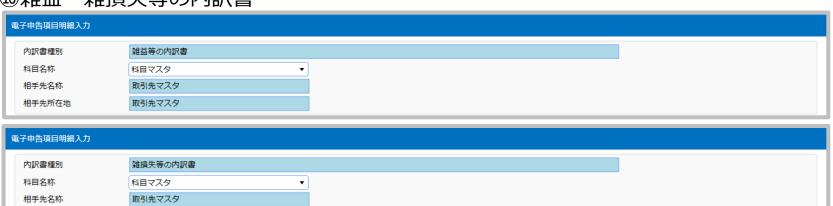


■電子申告項目明細入力

⑤地代家賃当の内訳書



⑩雑益・雑損失等の内訳書



⑰その他科目の内訳書

取引先マスタ

相手先所在地

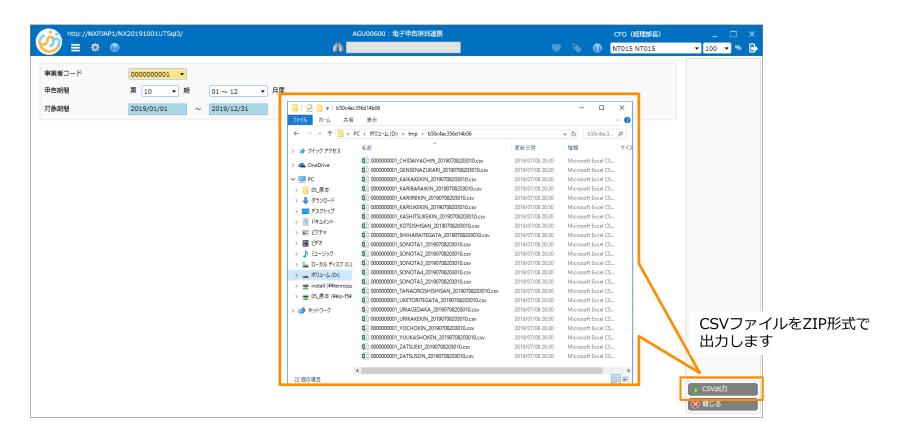


電子申告連携対応

①マスタ設定 ②連携

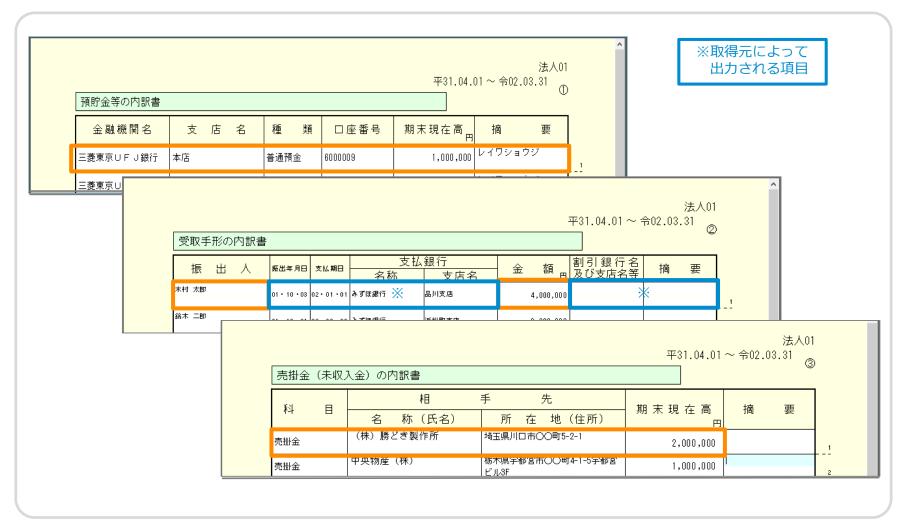
■電子申告項目連携

電子申告項目設定マスタで設定した内容でCSVファイルを出力します 出力したCSVデータはNTTデータ社の「内訳概況書の達人」に連携することができます



4.電子申告連携対応



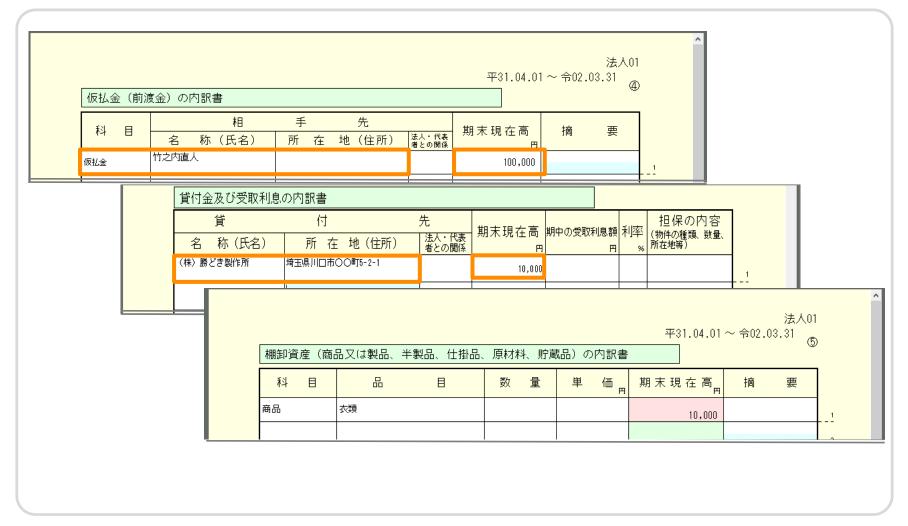


SuperStream

4.電子申告連携対応

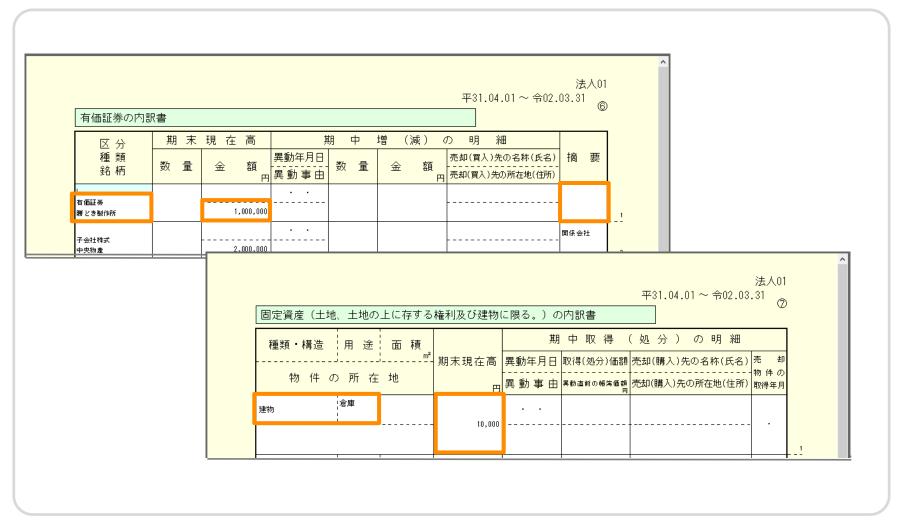


■各種内訳書(ご参考)



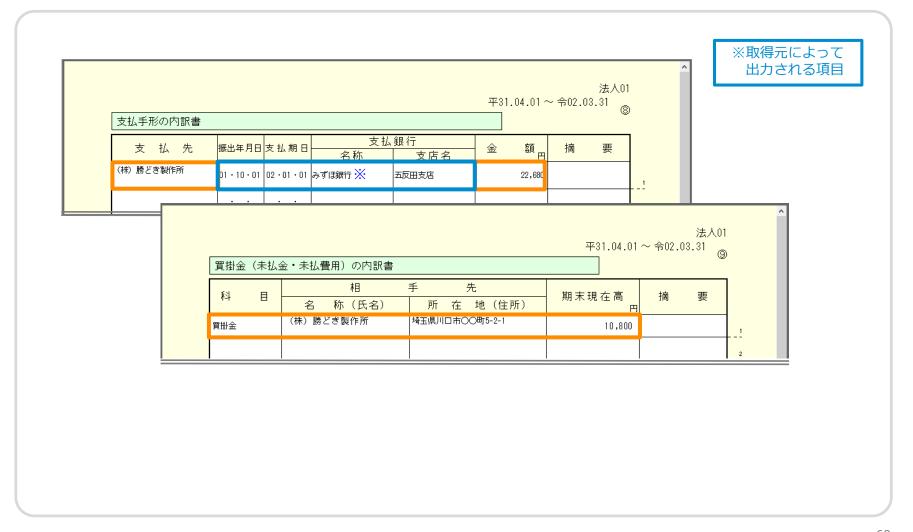
4.電子申告連携対応





4.電子申告連携対応

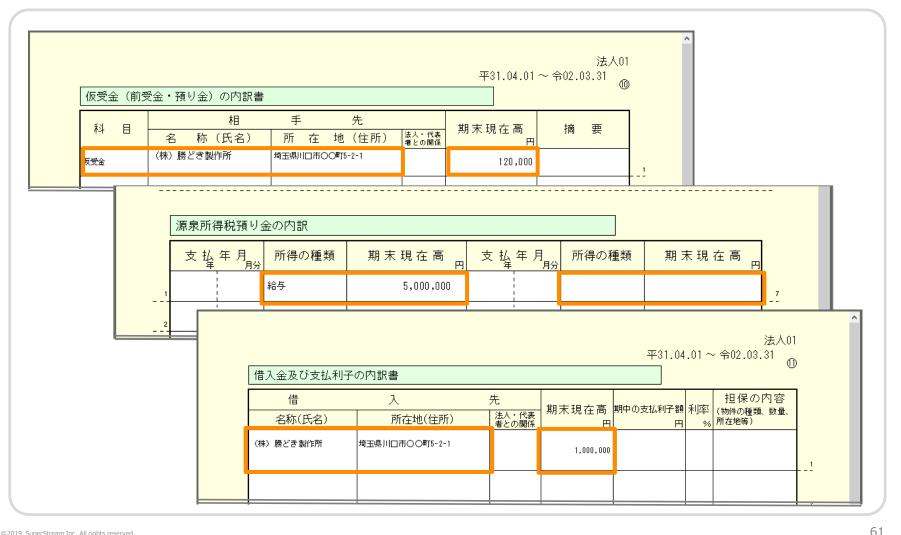




SuperStream

4.電子申告連携対応

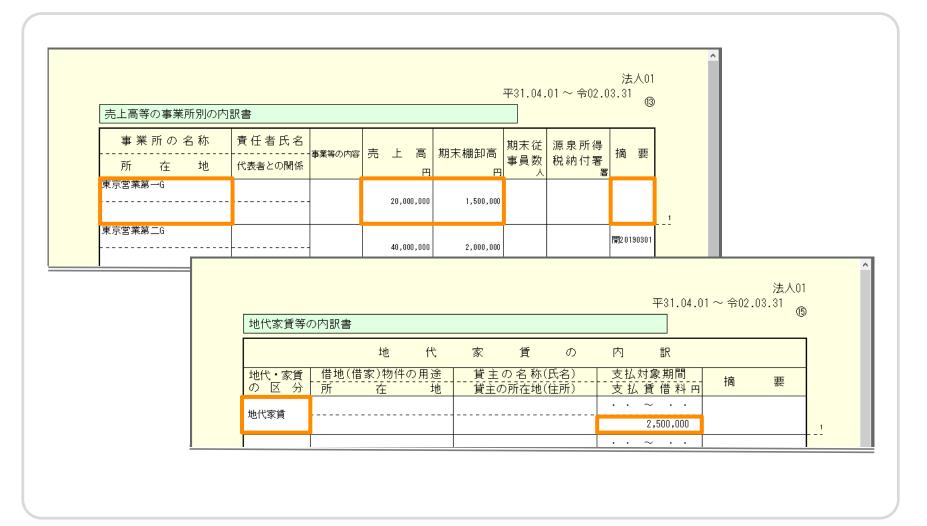
■各種内訳書(ご参考)



SuperStream

4.電子申告連携対応

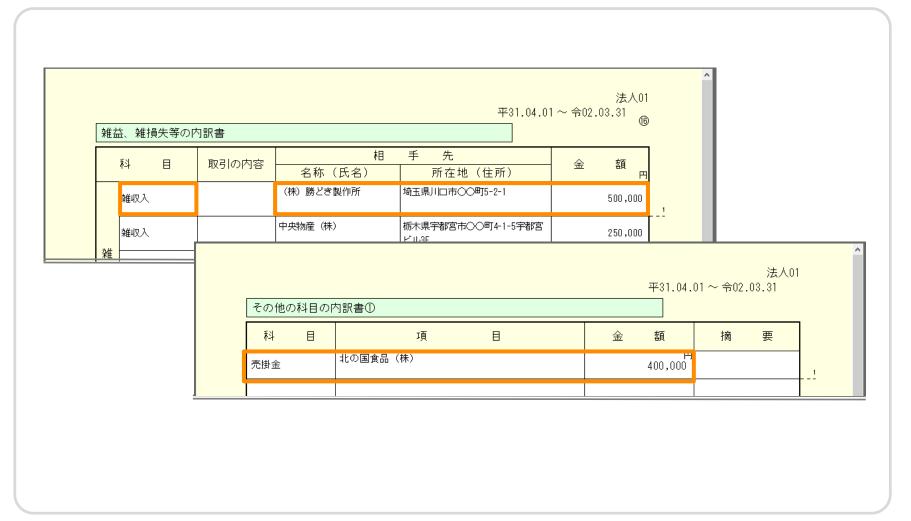




SuperStream

4.電子申告連携対応





SuperStream

SuperStream-NX 統合会計 5.タイムスタンプ発行タイミング変更対応



■機能概要

『電子帳簿保存法取扱通達の制定について』の一部改正について」(法令解釈通達) (平成29年6月21日付課総10-6ほか7課共同)による通達の改正に伴い、 従業員モバイルOPにおいて、モバイルから添付する証憑(拡張添付)に付与する タイムスタンプの発行タイミング(「証憑登録時」または「最終承認時」)を選択できる よう対応しました

<参考> https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/1706/index.htm

(国税関係書類の受領をする者がスキャナで読み取る場合のタイムスタンプの意義)

4-23の2

規則第3条第5項第2号ロ括弧書に規定する「国税関係書類の作成又は受領をする者が当該国税関係書類をスキャナで読み取る場合」とは、 受領者等が国税関係書類をスキャナで読み取り、当該国税関係書類に係る電磁的記録にタイムスタンプを付すまでを行うことにより、 受領等から入力までの各事務について、相互にけんせいが機能する事務処理の体制がとられていない場合をいう。 したがって、例えば、受領者等が国税関係書類をスキャナで読み取った後、その国税関係書類全てについて、受領者等以外の者が 当該国税関係書類の書面に記載された事項と当該国税関係書類に係る電磁的記録の記録事項とを比較し、同等であることを確認した上で タイムスタンプを付すことにより、受領等から入力までの各事務について、相互にけんせいが機能する事務処理の体制がとられている場合は、 規則第3条第5項第2号ロ括弧書に規定する「国税関係書類の作成又は受領をする者が当該国税関係書類をスキャナで読み取る場合」に含まれない ことに留意する。

(事務処理体制に応じたタイムスタンプの取扱い)

4-23の3

規則第3条第5項第2号ロの規定の適用に当たり、受領者等が国税関係書類をスキャナで読み取った後、その国税関係書類全てについて、受領者等以外の者が当該国税関係書類の書面に記載された事項と当該国税関係書類に係る電磁的記録の記録事項とを比較し、同等であることを確認することにより相互にけんせいが機能する体制がとられている場合には、受領者等以外の者が同等確認した上でタイムスタンプを付すこととして差し支えないものとする。

SuperStream-NX 統合会計 5.タイムスタンプ発行タイミング変更対応

SuperStream

会計管理マスタ



タイムスタンプ付与のタイミングを変更することが可能 デフォルト値は「登録時に発行する」

6.税処理コードの変更対応



2019年10月1日より消費税が8%から10%へ増税されますこの対応として下記の変更を行っています

■税処理コードの追加 次の税処理コードを追加しています

税処理コード	税処理コード	税率	軽減税率区分	説明
1Z2	課税売上高(軽減税率8%)	8%	1:対象	軽減税率用
1Z3	課税売上高(10%)	10%	0:対象外	
1Z6	課税仕入(軽減税率8%)	8%	1:対象	軽減税率用
1Z7	課税仕入(10%)	10%	0:対象外	

- ■内部科目マスタの税処理コード変更 内部科目マスタの税処理コードを次の通り変更しています
 - ・税処理コードが「1Z1:課税売上高(8%)」のデータを「1Z3:課税売上高(10%)」に変更
 - ・税処理コードが「1Z5:課税仕入(8%)」のデータを「1Z7:課税仕入(10%)」に変更
- (※) V2.1.35より、税処理マスタ登録画面からシステム予約の税処理コード(2桁目がW~Z、w~z)が削除できます COREからNX統合会計への移行を検討されているお客様で、システム予約の税処理コードを既に使用している場合は、 NX統合会計の税処理マスタ登録画面より、該当の税処理コードを削除した上で移行してください

7.支払仕訳の明細集約





67

■機能概要

支払仕訳の明細を集約可能としました

<集約キー>

会社コード/伝票グループ/伝票番号/伝票日付/貸借区分/科目コード/補助科目コード/部門コード/機能コード1/機能コード2/機能コード3/機能コード4/プロジェクトコード/取引先・社員区分/取引先・社員コード/税処理コード/取引通貨コード

<合算項目>

仕訳金額/税抜金額/税額/取引通貨金額

支払伝票

2/1 商品仕入高 1080 / 買掛金 1080 2/3 商品仕入高 2160 / 買掛金 2160

- ・集約の有無は会計管理マスタの「支払確定仕訳集約区分」にて選択
- ・集約された科目の摘要1の内容については、会計管理マスタの 「支払関連摘要1表示区分」の選択により、摘要を取得する明細を決定

取得項目:税入力区分/摘要1/摘要2/レートタイプ/換算レート

支払仕訳(集約しない)

支払確定

2/28 買掛金 1080 / 当座預金 3024 買掛金 2160 / 支払手数料 216 支払仕訳(集約する)

2/28 買掛金 3240 / 当座預金 3024 / 支払手数料 216

7.支払仕訳の明細集約





8.科目名称の出力表示切替

■機能概要

帳票に出力される科目名称を「印刷用科目名称(出力コントロールマスタ)」または、 「科目マスタの名称」を表示するか出力パターンごとに選択可能としました

SuperStream



9.摘要対応



未設定であった摘要について設定するようにしました

- ・消込伝票作成時の仮受・前受明細の摘要
- ・締対象で作成される支払予定・入金予定の摘要
- ・摘要2への取引先情報・他システム伝票番号
- ・支払控除修正入力の摘要

【例】締処理で作成される支払予定(「先頭行」設定ケース)

債務計上伝票

伝票日付	伝票グループ	伝票番号	債務金額	伝票摘要	(債務明細) 摘要1	(債務明細) 摘要 2
2019/08/01	270	0000001	10,000	8/1分仕入れ	00	××
2019/08/11	270	00000002	50,000	8/11分仕入れ	$\triangle \triangle$	
2019/08/21	270	00000003	30,000	8/21分仕入れ	☆☆	$\Diamond \Diamond$



債務や債権の締処理の集約で設定する摘要1の内容は、会計管理マスタの「支払関連摘要1表示区分」/「債権関連摘要1表示区分」 の選択により、摘要を取得する明細を決定

先頭行/最終行/最大金額行/設定なし

支払伝票

伝票日付	伝票グループ	伝票番号	支払額	伝票摘要	(債務明細)摘要1	(債務明細) 摘要 2
2019/08/31	290	0000001	90,000	8/1分仕入れ	00	××

9.摘要対応



【例】摘要2への取引先情報・他システム伝票番号(CORE形式からの変換ケース)

外部システム用債務計上見出しワーク(APGSHWRK)

会社コード	伝票区分	グループコード	伝票番号	伝票日付	支払先区分	仕入先コード	債務科目コード	債務摘要
NX001	21	01	0000001	2019/08/01	1	2001	30400	2019年8月①

外部システム用債務計上明細ワーク(APGSMWRK)

会社コード	伝票区分	グループコード	伝票番号	伝票日付	明細行番号	科目コード	摘要
NX001	21	01	0000001	2019/08/01	1	43300	商品A仕入れ



- ・摘要2の設定内容
 - 他システム伝票番号(会社コード-伝票区分-伝票番号)△仕入先コード△仕入先名称
- ・他システム伝票番号は会計管理マスタの「明細摘要2設定」で選択 他システム伝票番号を設定する/設定なし
- ・取引先情報の設定は会計管理マスタの「支払関連仕入先摘要2設定区分」 「債権関連得意先摘要2設定区分」で選択
 - コード設定のみ/名称(略称)設定のみ/コードと名称(略称)設定/設定なし

債務計上明細トラン(APSPDTRN)

会社コード	伝票グループ	伝票番号	伝票日付	明細行番号	科目コード	摘要1	摘要 2
NX001	280	0000001	2019/08/01	1	30400	2019年8月①	NX001-21-01-00000001 2001 (株) 勝どき製作所
NX001	280	0000001	2019/08/01	2	43300	商品A仕入れ	NX001-21-01-00000001 2001 (株) 勝どき製作所

9.摘要対応



【例】摘要2への取引先情報・他システム伝票番号(連携用ワークからの変換ケース)

外部データ連携用債務計上ヘッダワーク(APFKHWRK)

会社コード	伝票グループ	伝票番号	伝票日付	仕入先コード	他システム伝票番号
NX001	280	0000001	2019/08/01	2001	OP-001-000001

外部データ連携用債務計上明細ワーク(APFKMWRK)

会社コード	伝票グループ	伝票番号	伝票日付	明細行番号	科目コード	摘要1	摘要2
NX001	280	0000001	2019/08/01	1	30400	2019年8月①	
NX001	280	0000001	2019/08/01	2	43300	商品A仕入れ	



- ・摘要2の設定内容 他システム伝票番号(会社コード-伝票区分-伝票番号)△仕入先コード△仕入先名称
- ・他システム伝票番号は会計管理マスタの「明細摘要2設定」で選択 他システム伝票番号を設定する/設定なし
- ・取引先情報の設定は会計管理マスタの 「支払関連仕入先摘要2設定区分」、「債権関連得意先摘要2設定区分」で選択 コード設定のみ/名称(略称)設定のみ/コードと名称(略称)設定/設定なし

債務計上明細トラン(APSPDTRN)

会社コード	伝票グループ	伝票番号	伝票日付	明細行番号	科目コード	摘要 1	摘要 2
NX001	280	0000001	2019/08/01	1	30400	2019年8月①	OP-001-00000001 2001(株)勝どき製作所
NX001	280	00000001	2019/08/01	2	43300	商品A仕入れ	OP-001-00000001 2001(株)勝どき製作所

SuperStream-NX 統合会計

9.摘要対応



SuperStream

SuperStream-NX 統合会計

9.摘要対応





SuperStream-NX 統合会計 10. Excel CSV出力全件対応

SuperStream

■機能概要

画面上に表示切替項目を持つ機能のグリッド右クリックメニューにExcel出力(全て), CSV出力(全て)を追加しました

Excelは表示項目ごとにシートを分けて全データを出力、CSVはFilter列を先頭に追加して

全件出力します









■グループ経営管理 Ver.2.2 機能改善



- 1.前年対比期間区分とアーカイブ期の関連を見直し
- 2.その他の機能変更

02 機能追加の概略

- 1.ユーザ作成マスタ類メンテナンス画面追加
- 2.新元号「令和」の対応

03 機能変更の概略2020年度版の予告

1. Adobe Flash Playerのサポート終了に伴う対応







機能変更の概略



1.前年対比期間区分とアーカイブ期の関連を見直し



79

■機能概要

これまで、実績残高と対比する期間「前年対比期間区分」と分析データから除外する期間「アーカイブ期」は同期していましたが、本バージョンより同期処理を廃止し個別に期間指定することが可能になりました

Before

前年対比期間区分	アーカイブ期
「 <u>1</u> 」3期比較	「3」 4年目以降アーカイブに移動 7年目以降アーカイブより削除
「2」5期比較	「5」 6年目以降アーカイブに移動 11年目以降アーカイブより削除

After

前年対比期間区分		アーカイブ期
「1」3期比較	連動せず	「0」 アーカイブしない
「2」5期比較	個別指定「	アーカイブ対象の年を(2桁以内)で指定 アーカイブ移動後対象期間越え分を削除

「前年対比期間区分」および「アーカイブ期」の期間指定は、「分析データベースセット アップ」画面で行います

2.その他 機能変更



データベースサーバ関連

機能変更項目	Before	After
.NET Frameworkのバージョン変更	.NET Framework 3.5	.NET Framework 4.6 ~

n SuperStream



アプリケーションサーバ関連

機能変更項目	Before	After
標準提供のボード(起動)	起動に時間がかかる	標準提供のボードをすべて 作り直し、起動時間を短縮
標準提供のボード(オフラインPDF)	オフラインPDFボタンを押す とPDFが立ち上がる	Adobe Flash Playerのサポート終了に伴いオフラインPDFボタンを廃止※オフラインPDFを使用する場合、アイコンから起動してください
M_カレンダーマスタメンテナンス	専用画面でメンテナンスを実 施	専用画面を廃止し、他の ユーザが作成するグループ 経営管理用のマスタメンテ ナンスから修正できるよう にしました





機能追加の概略

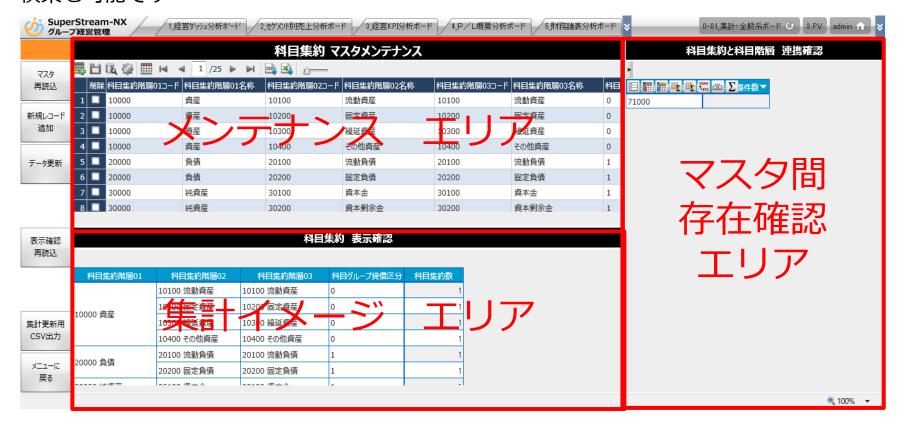


1.ユーザ作成マスタ類メンテナンス画面追加

■機能概要

取込更新バッチを必要としない分析用のマスタ類において、追加・修正・削除ができる 補助的なメンテナンス画面を新たに追加しました メンテナンスエリアより新規追加、変更、削除を行います また、メンテナンスしたマスタの集計イメージ、フォーカスした行の他のマスタとの連携 検索も可能です

SuperStream



1.ユーザ作成マスタ類メンテナンス画面追加



■ユーザ作成のマスタについて

ユーザが作成したマスタには、管理者または一般ユーザの権限で使用できます 種類:4種類(集計・全般系、会社・組織系、取引先系、セグメント系)

集計・全般系

フォルダー	ボード	No.	アイテム
ユーザ作成(管理)	集計・全般系	1	カレンダー
		2	共通予算パターン
		3	科目集約 ※1
		4	科目階層 ※1
		5	科目集計T ※1
		6	科目集計Y ※1

※1 取込更新バッチでCSVを使用する場合、 APサーバ内に「Administrative Tools」が必要になります なお、「Administrative Tools」はLogin Userやadmin Userでは動きません 新たに作成したUserで処理を実行してください

1.ユーザ作成マスタ類メンテナンス画面追加



フォルダー	ボード	No.	アイテム
ユーザ作成(一般)	会社・組織系	1	会社階層
		2	会社エリア階層
		3	事業領域階層
		4	組織エリア階層
		5	組織住所

SuperStream

取引先系

フォルダー	ボード	No.	アイテム
ユーザ作成(一般)	取引先系	1	取引先住所
		2	得意先階層
	3	得意先エリア階層	
		4	仕入先階層
		5	仕入先エリア階層

SuperStream-NX グループ経営管理 1.ユーザ作成マスタ類メンテナンス画面追加



フォルダー	ボード	No.	アイテム
ユーザ作成(一般)	セグメント系	1	プロジェクト階層
		2	機能コード1階層
		3	機能コード2階層
		4	機能コード3階層
		5	機能コード4階層

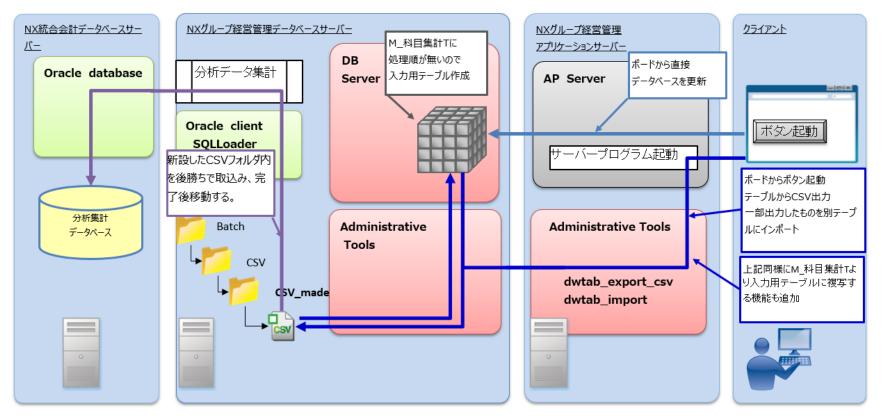
妨 SuperStream

1.ユーザ作成マスタ類メンテナンス画面追加



■処理イメージ

取込更新バッチで再集計が必要となる場合、クライアント上からDBサーバ上にCSVファイルを作成します ※本機能は全社全件のマスタ入れ替えのみ対応また、Cloud環境で利用している場合には、サーバにログインしなければならない作業が大幅に削減されます



2.新元号「令和」の対応





データベースサーバ関連

・Excel Extractor 読み込み対象のExcelファイルのセル書式に和暦書式を指定している場合、Excel 読み込み設定画面上の表示、および「表示形式を適用」を設定した項目の読み込み に対応



アプリケーションサーバ関連

- ・Excelレポート出力 テンプレートファイルのセル書式に和暦書式を指定している場合、レイアウト エディタ上の表示に対応
- ・Excel読み込み設定 読み込み対象のExcelファイルのセル書式に和暦書式を指定している場合、Excel 読み込み設定画面上の表示、および、読み込み結果に対応





2020年度版の予告



1. Adobe Flash Playerのサポート終了に伴う対応



■概要

2020年6月版では、大幅なアーキテクチャの変更が実施されます 但し、従来のFlash Player版とHTML5版のハイブリッドとし、現状の資産を生かすよう計画 しています

大きな方針変更

稼動条件が変わります

従来のInternet Explorerを止め、Google Chromeを前提として計画しています

Flash版とHTML5版の差異について

	項目	内容
1	オフラインチャートの廃止	Flash Playerの機能を使用しているため、継承できなくなります
2	カラー選択ウインドウのパタン縮小	Flash版と比較して一覧表示されるカラーのパターンは少なくなります 但し、履歴はより多く保持することができ、任意のカラーの作成 方法や16進数での指定は従来通りです
3	式内に誤りのある事後計算項目	Flash版では計算結果が表示される場合がありましたが、HTML5版では「NaN」や「0」で表示される場合があります

1. Adobe Flash Playerのサポート終了に伴う対応



Flash版とHTML5版の差異について

	項目	内容
4	チャートエリアをはみ出す文字の表 示	Flash版では、ウインドウの枠をはみ出して表示されまましたが、 HTML版では、ウインドウの枠内に収まるように文字が切り取られ 表示されます
5	全アイテムの文字フォントサイズ	文字の表示されるすべての設定でフォントサイズを10px以下に設定している場合、(このフォントサイズは、折れ線・棒系チャートの数値軸なども含みます)ブラウザ個別の最小フォントサイズが異なるため、HTML版で最小のフォントサイズを10pxとします10pxより小さいフォントサイズを設定している場合は、10pxに補正されて表示されるため、表示しきれない可能性があります
6	GEOアイテムのエリア描画	GEOのエリアレイヤーの描画の仕組みを変更しています そのため、HTML版ではエリアレイヤーのエリアの外枠がクロスし たエリアは正しく描画できなくなります
7	テキストの文字間隔および余白	HTML版では文字サイズによりサイズが決定する箇所において文字の間隔は広くなり、余白が狭くなる傾向がありますなお、フォントによっては広くなる場合もありますまた、レンダリング性能の差により一部文字が滲む場合があります
8	アイテムの重なり順	旧バージョンで作成したボード定義において、アイテムコピー、 共有アイテムからのアイテム配置を行っている場合、Flash版と HTML5版でアイテムの重なり順が異なる場合があります

SuperStream-NX グループ経営管理 1. Adobe Flash Playerのサポート終了に伴う対応



Flash版とHTML5版の差異について

	項目	内容
9	フォント設定	Flash版ではPCにインストールされているフォントから選択します HTML5版システムが用意するフォントの一覧から選択します どちらも選択されたフォントがインストールされていない環境で はシステム代替フォントが適用されます
1 0	Excelダウンロードの旧バージョン 互換	システム設定=>全般=>チャート=>Excelファイルダウンロードの「旧バージョンに従う=ON」は無視され、Ver.2.0.以降のExcel ダウンロード(タブ階層集計やフィルターアイテムによる絞り込みの結果が反映されないExcelダウンロード)で動作します
1 1	集計表のセル内チャートのランプ表 示	集計表のセル内チャート種類で選択できる「ランプ」の表現に変 更があり、光沢は無くなり、フラットな表現になるため、見た目 が若干変わりますがランプの色に変更はありません
1 2	棒系チャートのグラデーション表現	棒系チャート(棒チャート、積み上げチャート)にて大量のデータを表示した場合、細い棒のグラデーション表現に変更があり、 棒の太さが3ピクセル以下の場合は、グラデーション表現は無効となり、スタート色で表示されます
1 3	ボタンアイテムのベベル効果設定	ボタンの中央が盛り上がったような立体的な効果を設定できる 「ベベル効果」に変更があり、「ベベル効果」設定が廃止になり、 立体的な表現ができなくなります

1. Adobe Flash Playerのサポート終了に伴う対応



Flash版とHTML5版の差異について

	項目	内容
1 4	簡易集計表の省略文字の表現	折れ線・棒系チャートの簡易集計表を利用し、かつ、集計表内の数値がセル内に表示しきれず省略されている場合、HTML版では「###」で表示されます
1 5	チャート軸の縦書き表示	チャートを利用し、軸を縦書き表示する場合、HTML版ではチャート軸の縦書き表示の際、フォントの種類やサイズによっては正しく表示されない場合があります
1 6	ブラウザ設定によるファイルダウン ロードへの影響	画面からファイルをダウンロードする場合、HTML5版ではブラウザの設定(※)がファイルダウンロード時の挙動に影響します※「ポップアップの有効/無効」や、「規定のファイルダウンロード先」ダウンロードダイアログがポップアップブロックされる場合には、ブラウザに「ポップアップを許可する」設定を適用する等

上記注意事項は現状で確認出来ている部分となります 細部については、マイグレーション後に動作をご確認ください



SuperStream-NX 手形管理システム/電債オプション 2019-10-01版(Ver.2.2.0) 〜機能追加・改善〜





SuperSutream-NX

手形管理システム/電債オプション

- 機能追加・改善項目一覧 -
- 1. 仕訳伝票へ起票者情報の付与
- 2.手形マスタ修正画面の追加
- 3.受取手形明細表(取引先別)
- 4.譲渡された電子記録債権の発生人情報の取得
- 5.対応プログラム一覧

SuperStream-NX 手形管理システム/電債オプション 1.仕訳伝票へ起票者情報の付与

SuperStream

■機能概要

手形管理システム及び電債オプションでは統合会計側に仕訳伝票の連携が可能であるが、 起票者情報についてはブランクで作成していた為、実際の起票者情報を連携出来るように 対応しました

	ヘッダー

- 江原(14)		机台	= M DD	
項目順	項目名	設定	説明	
1	レコード区分	0	固定値「2」を指定	
2	会社コード	0	ログインしている会社コードと同じものを指定	
3	伝票グループ	0	ユーザー別伝票発番グループマスタに登録されているシステム区分内部コードが「外部	
			伝票」に紐付く任意のコードを指定	
4	伝票番号	Δ	半角 8 桁以内で任意に指定(伝票発番が「自動採番」の場合は省略可)	
5	伝票日付	0	会計期間登録済みでかつ月次更新がおこなわれていない任意の日付を指定	
			("YYYY-MM-DD"形式または"YYYY/MM/DD"形式)	
6	伝票摘要		任意の値を80文字(全半角問わず)以内で指定	
7	決算伝票区分	0	0:一般伝票, 1:月次決算, 2:年次決算	
8	赤伝区分	0	1:通常伝票, 2:赤伝票	
9	元伝票グループ	Δ	※『赤伝に係わる設定要領』に従う	
10	元伝票番号	Δ	※『赤伝に係わる設定要領』に従う	
11	元伝票日付	Δ	※『赤伝に係わる設定要領』に従う	
12	他システム伝票番		半角 20 桁で任意に指定	
	号			
13	洗替伝票区分	0	0: 洗替をおこなわない, 1: 洗替をおこなう	手
14	配胍伍票区分	U	U:一般伝票, T:配照伝票	J /
15	起票者 ID		ユーザーマスタに登録されている任意のユーザーIDを指定	
			(省略時ログインしているユーザーID と同じものが指定される)	
16	起票日付		任意の日付を指定	
			("YYYY-MM-DD"形式または"YYYY/MM/DD"形式)	
17	予備大字項目 1		任意の大字列を10大字(全半角間わず)以内で指定	
18	TO Although play will Clinical			
	予備文字項目2		任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定	
19	予備文字項目2		任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定	
19	予備文字項目3		任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定	
19 20	予備文字項目3 予備文字項目4		任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定	
19 20 21	予備文字項目3 予備文字項目4 予備文字項目5		任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定	
19 20 21 22	予備文字項目3 予備文字項目4 予備文字項目5 予備文字項目6		任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定	
19 20 21 22 23	予備文字項目3 予備文字項目4 予備文字項目5 予備文字項目6 予備文字項目7		任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定	
19 20 21 22 23 24	予備文字項目3 予備文字項目4 予備文字項目5 予備文字項目6 予備文字項目7 予備文字項目8		任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 10 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定 任意の文字列を 20 文字(全半角問わず)以内で指定	

手形管理システムでの情報入力者 及び入力日時を設定します

SuperStream-NX 手形管理システム/電債オプション 2.手形マスタ修正画面の追加



■機能概要

手形管理システムでは更新済みの手形情報を変更する事が出来なかった為、新たに手形マスタ修正画面を設け、手形マスタの情報を直接修正出来るように対応します ただし、作成済みの仕訳については修正しません



SuperStream-NX 手形管理システム/電債オプション 3.受取手形明細表

SuperStream

■機能概要

受取手形明細表に取引先別に出力される帳票を追加しました

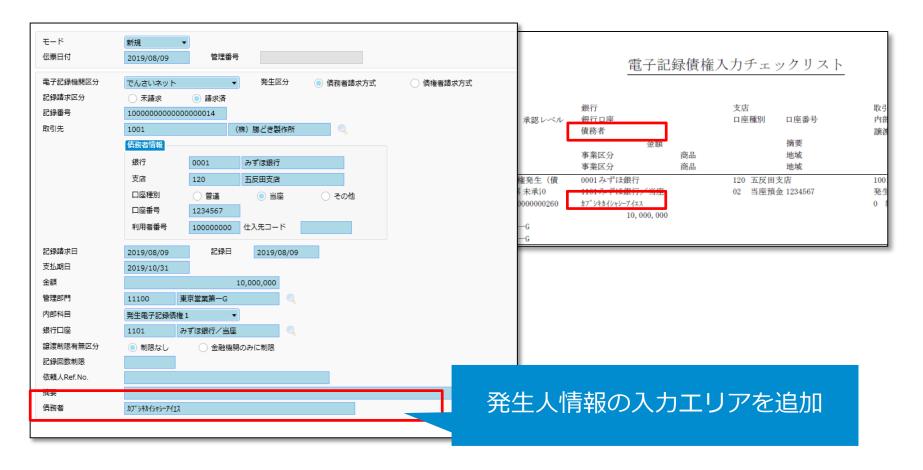


SuperStream-NX 手形管理システム/電債オプション4.譲渡された電子記録債権の発生人情報の取得

SuperStream

■機能概要

譲渡された電子記録債権を受け取った際に発生人情報は保持していませんでしたが、 備忘項目として発生人情報を保持できるように対応しました





04 SuperStream-NX 会計ソリューション

対象:固定資産管理

スーパーストリーム株式会社 企画開発本部 プロダクト開発部 第三課 課長 熊島茂









- 機能追加・改善項目一覧 -
- 1.IFRS第16号 新リース基準 対応
- **2. 性能改善** 月次処理のOracleプロシージャ対応



01

IFRS第16号 新リース基準

1. IFRS第16号 新リース基準 対応

日本基準とIFRS第16号のリース会計基準

項目	日本基準	IFRS第16号	影響
リース取引定義	貸手が借手にリース期間に渡りこれを 使用収益する権利を与え、借手は使用 料を貸手に支払う取引	原資産の使用についての支配が貸手から借手に移転する取引(使用権モデル)	リース契約の判定処理を見直す
リースの範囲	狭い	広い ※レンタル、不動産賃貸なども含む	B/Sにリース資産、リース負債を 計上する範囲が増加
リース分類	下記に分類 ・ファイナンスリース ・オペレーティングリース	使用権資産のみ	-
ファイナンスリース処理	売買処理 資産:リース資産 負債:リース負債 費用:リース資産の減価償却費 リース負債の利息費用	使用権資産(≒売買処理) 資産:使用権資産 負債:リース負債 費用:使用権資産の減価償却費 リース負債の利息費用	B/S借方の表示科目は異なるが、 基本的な処理は一緒
オペレーティングリース 処理	賃貸借処理 費用:支払リース料		既存リースの見直しが必要
取得価額	下記のいずれか低い方 ・見積現金購入価額 ・割引現在価値	割引現在価値	既存リースの見直しが必要
リース定額法の償却計算	リース期間による均等割り	リース期間もしくは耐用年数の いずれか短い方による均等割り	一時的に費用計上が多くなる
少額資産の基準	リース料総額が300万円以下 ※契約・科目毎に判断可能	新品の価値が絶対額ベースで少額 判断の目安として新品時5,000 \$ 以下 (日本円で概ね約60万円以下) ※「科目毎」もしくは「物件毎」に選 択可能	既存リースの見直しが必要
短期リース	契約上のリース期間が1年以内	リース期間が12 か月以内 ※延長オプションも含む ※「原資産の科目毎」に選択	免除規定を適用すれば影響なし

1. IFRS第16号 新リース基準 対応

I. 使用権資産判定オプション

■機能概要

「FA会社方針マスタ」の「台帳別会社方針」に、リース資産(共通)を追加しました リース資産(共通)内の使用権資産のグループボックスで判定有無を設定します 使用権資産判定で「判定する」にチェックを付けると、短期リース判定や取得価額相当額 の計算方法、および、売買処理のリース償却計算方法の選択が可能になります

SuperStream

※既存項目の「資産別仕訳摘要1、2」「支払データ作成済日付」はリース資産(共通)に移動しています

台帳別会社方針



SuperStream-NX 固定資産管理 1. IFRS第16号 新リース基準 対応

IFRS第16号リース会計基準を想定した設定は以下になります

設定例

	会計・税務台帳	IFRS台帳
使用権資産判定	しない	する
短期リース判定	しない	する
短期リース期間	-	12ヶ月以下
取得価額相当額計算	見積現金購入価額と割引現在価値の小さい方	割引現在価値
売買リース償却計算	リース期間	耐用年数とリース期間の短い方

SuperStream

各台帳で使用権資産判定オプションの設定を可能としているため、 コンバージェンス後、会計台帳も使用権資産判定オプションを利用した運用が可能です

注意事項



FA会社方針マスタ登録のリース会計処理が「賃貸借処理」で運用されている場合、 使用権資産判定オプションは利用できません

1. IFRS第16号 新リース基準 対応

○短期リース判定

短期リース判定の項目で「判定する」を選択した台帳については、短期リース期間以下の 契約を賃貸借処理と判定し、取引分類判定画面のリース会計処理に「賃貸借処理」が 初期表示されます

SuperStream

取引分類判定



1. IFRS第16号 新リース基準 対応

○取得価額相当額計算

取得価額相当額計算の項目で「割引現在価値」を選択した台帳については、物件台帳入力時の「見積現金購入価額」の入力が不可になります

物件台帳



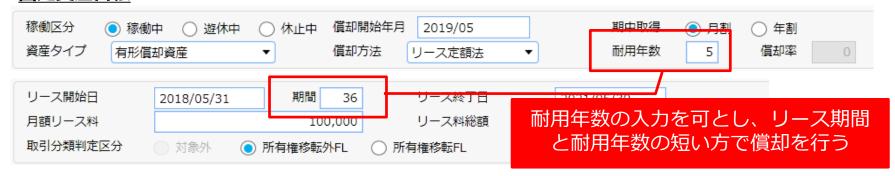
SuperStream

1. IFRS第16号 新リース基準 対応

○売買リース償却計算

売買リース償却計算区分により、リース定額法、10/9定率法の減価償却費を リース期間と耐用年数の短い方で計算することが可能になります

固定資産台帳



SuperStream

普通年間價	到限度額 	
資産タイプ	償却方法	年間限度額の算出式
有形償却	10/9定率法	(取得価額-残存価額-A+B)× 償却率 × 10÷9 × (12-償却開始月+1)÷12 ×((12-償却開始月+1)-遊休期間)÷(12-償却開始月+1)
		A=減価償却総累計額×9÷10 (小数点以下切り上げ) B=当年度償却累計額×9÷10 (小数点以下切り上げ)
		償却率 = 1-POWER(0.1,(1/(「 <mark>リース期間/12」or「耐用年数」</mark>)))
	リース定額法	(取得価額 – 残存価額 – 減価償却総累計額 + 当年度償却累計額)×12÷(「リース期間」or「耐用年数×12」 – 償却済月数)

リース会計資料(減価償却費)やリース会計注記合計表などで計算している減価償却費についても 売買リース償却計算区分により算出します

1. IFRS第16号 新リース基準 対応



レンタル・不動産賃貸など、IFRS第16号 リース会計基準でのみ資産計上を行う場合、 以下の方法で登録することができます

SuperStream

契約台帳の設定

契約台帳画面で「台帳管理しない」にチェックを付けた台帳は契約・物件、および 資産情報の入力は不要になります

「台帳管理しない」にチェックを付けなかった場合は、これまで通り台帳情報の入力が行えます

※使用権資産判定しない会社の場合、チェックボックスは表示されません

会計 **IFRS** 规約台帳 契約台帳 **IFRS** 会計 **IFRS** ✓ 台帳管理しない 台帳管理しない リース開始日 リース開始日 2019/04/01 36 ヶ月 リース終了日 リース終了日 2022/03/31 前払有無 ○ 有り 無し 前払有無 有り 無し

SuperStream-NX 固定資産管理 1. IFRS第16号 新リース基準 対応



契約台帳画面で「台帳管理しない」にチェックを付けた場合

物件台帳



固定資産台帳



1. IFRS第16号 新リース基準 対応

取引分類判定



●レンタル・不動産賃貸の契約情報

例)IFRS台帳のみリース契約情報を登録



SuperStream

1. IFRS第16号 新リース基準 対応

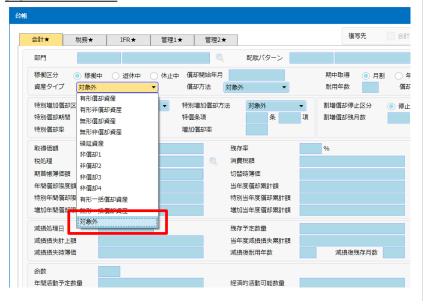


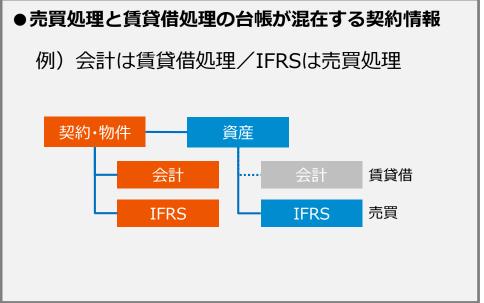
Ⅲ.売買処理と賃貸借処理を台帳毎に選択

日本基準では賃貸借処理、IFRS基準では売買処理など、台帳毎に異なるリース会計処理の 選択が可能になります

■リース会計処理が混在するリース契約を登録する場合 賃貸借処理の台帳には、資産タイプに対象外を選択します 資産情報の入力が不要になりますので、売買処理の台帳のみ資産情報を入力してください なお、全ての台帳が賃貸借処理の場合、これまで通り資産情報は登録されません

固定資産台帳



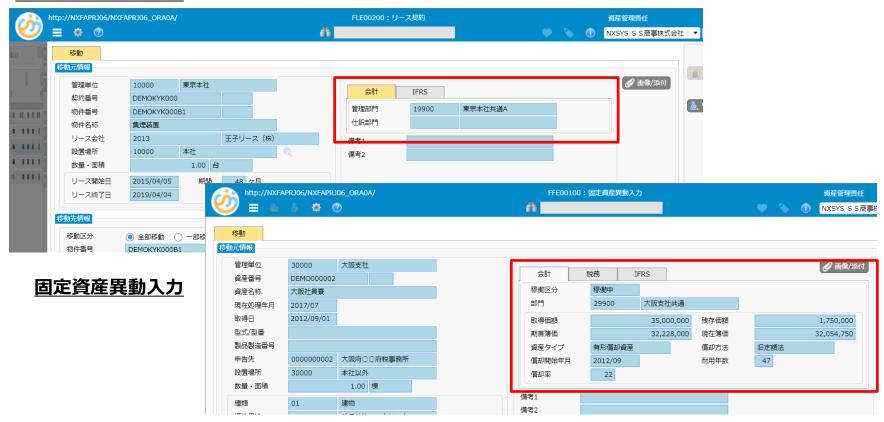


1. IFRS第16号 新リース基準 対応

IV.異動元台帳情報の改善

異動入力画面上で各台帳の異動元情報が確認できるようにしました

リース資産異動入力



※一部異動など、異動割合で異動金額の算出が必要な異動については、 有効な台帳のうち、先頭の台帳を基準に自動計算がおこなわれます

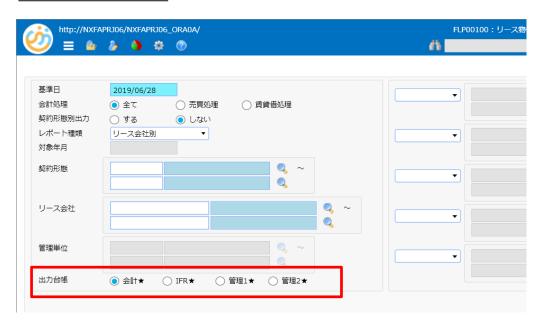
SuperStream

1. IFRS第16号 新リース基準 対応

V.リース帳票の台帳別出力

リース帳票で「出力台帳」の選択が可能になりました レンタル・不動産賃貸など、IFRS台帳にしか記帳していないリース契約や、 台帳毎にリース会計処理が異なるリース契約も、出力台帳を切り替えて出力することで 確認が可能になります

リース物件明細表

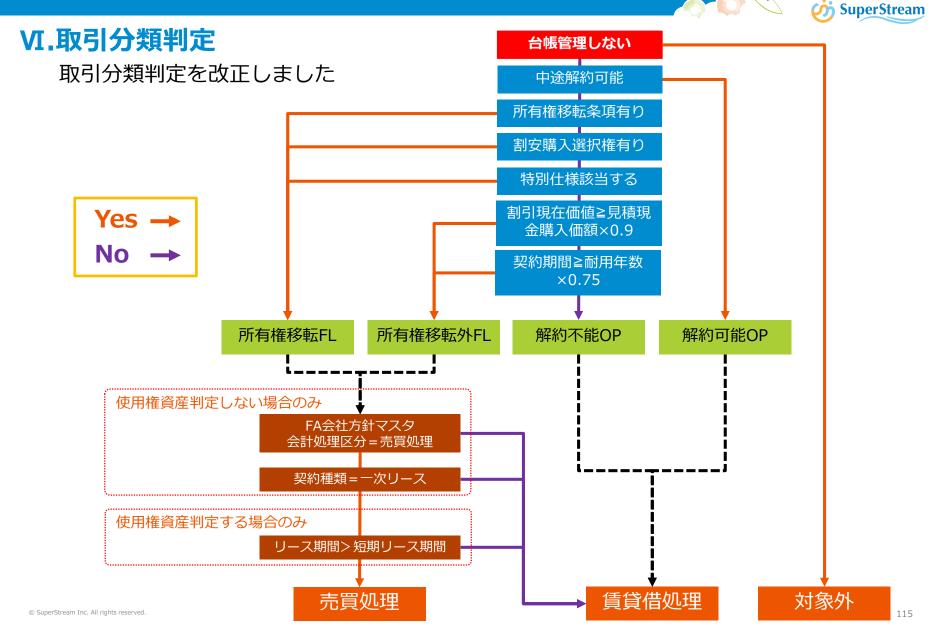


対応機能

No.	機能ID	機能名称
1	FLP00100	リース物件明細表
2	FLP00200	リース料支払予定表
3	FLP00300	保守料支払予定表
4	FLP00400	リース支払集計表
5	FLP00500	リース会計資料(支払リース料等)
6	FLP00600	リース会計資料 (減価償却費)
7	FLP00700	中途解約物件明細表
8	FLP00800	リース会計注記合計表
9	FLP00900	リース料支払スケジュール表
10	FLP01000	リース債務内訳表
11	FLP01100	リース物件配賦結果表
12	FFP01400	固定資産ラベル印刷

SuperStream

1. IFRS第16号 新リース基準 対応



1. IFRS第16号 新リース基準 対応



SuperStream

①短期リース期間「12ヶ月以内」により、賃貸借処理と判定

リース期間	2019/04/01~2020/03/31(12ヶ月)		
契約種類	一次リース		
■現行システム	会計台帳	IFRS台帳	
取引分類(自動判定)	ファイナンスリース	ファイナンスリース	
リース会計処理	売買処理	売買処理	
■IFRS第16号	会計台帳	IFRS台帳	
取引分類(自動判定)	ファイナンスリース	ファイナンスリース	
リース会計処理	売買処理	賃貸借処理	

②契約種類が「再リース」であっても、リース期間が長期であれば売買処理と判定

リース期間	2019/04/01~2021/03/31(24ヶ月)		
契約種類	再リース		
■現行システム	会計台帳	IFRS台帳	
取引分類(自動判定)	オペレーティングリース	オペレーティングリース	
リース会計処理	賃貸借処理	賃貸借処理	
■IFRS第16号	会計台帳	IFRS台帳	
取引分類(自動判定)	オペレーティングリース	ファイナンスリース	
リース会計処理	賃貸借処理	売買処理	

1. IFRS第16号 新リース基準 対応

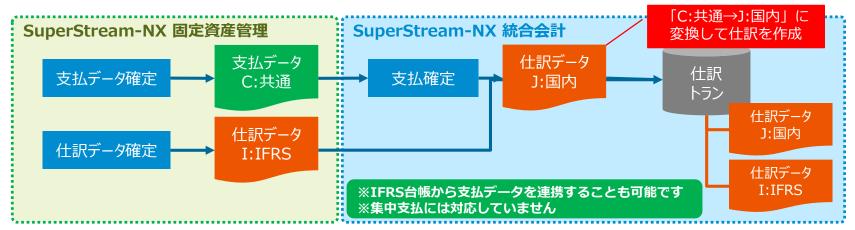


支払データを統合会計(支払管理)に連携する際、連携元台帳の選択が可能になりました

SuperStream

●支払データ作成区分 会計台帳:支払伝票 / IFRS台帳:統合会計仕訳

IFRS台帳からリース料支払の仕訳伝票を連携する場合、NX統合会計の支払確定時に NXFAから連携された支払データは国内基準(制度区分「J」)の伝票に変換して仕訳を作成します



●支払データ作成区分 会計台帳:支払伝票 / IFRS台帳:作成しない

リース料支払の仕訳伝票を連携しない場合は、「C:共通」で仕訳を作成します



SuperStream-NX 固定資産管理 1. IFRS第16号 新リース基準 対応

SuperStream

畑.制限事項

No.	機能ID	機能名称	制限事項
1	FCM00200	FA会社方針マスタ設定	バージョンアップ後、使用権資産判定オプションを「判定する」に変更をおこなっても既存データは更新されません 見積現金購入価額のクリアや、耐用年数の設定などリース資産情報の変更をおこなってください
2	FLF00100	リース資産異動データ取 込	リース会計処理が「売買処理」の再リースが登録されている場合、使用権資産判定オプションを「判定する」に変更後、変更入力を行うと「売買処理の台帳があります。固定資産情報を登録してください」のエラーが発生します変更取込でリース会計処理を「賃貸借処理」に変更をおこなってください
3	FFU00100	固定資産仕訳データ作成	資産タイプを「有形償却資産」⇔「対象外」へ変更した資産の取得価額修正仕訳、 償却費修正仕訳、減損額修正仕訳、増加利息修正仕訳は作成されません 必要に応じてNX統合会計で振替伝票を入力してください
4	FLU00500	リース支払データ作成	会計・IFRS台帳からリース支払の仕訳および支払データを連携した場合、NX統合会計の支払確定時に支払データの制度区分を変換してリース支払仕訳を作成※1)しますが、支払方法が集中支払の場合、制度区分の変換処理がおこなわれませんNX統合会計で振替伝票を入力してください ※1. P18「リース料支払データの連携」を参照
5	FLE00100 FLE00200	リース資産異動入力 リース契約	使用権資産判定オプションが「判定する」の会社の場合、再リース取扱オプション「オペレーティングリース/前契約の取引区分を継承」にかかわらず、取引分類判定※2)が行われます 必要に応じて取引分類(借手判断)を変更してください ※2. P16「取引分類判定」を参照



02

性能改善

月次処理のOracleプロシージャ対応



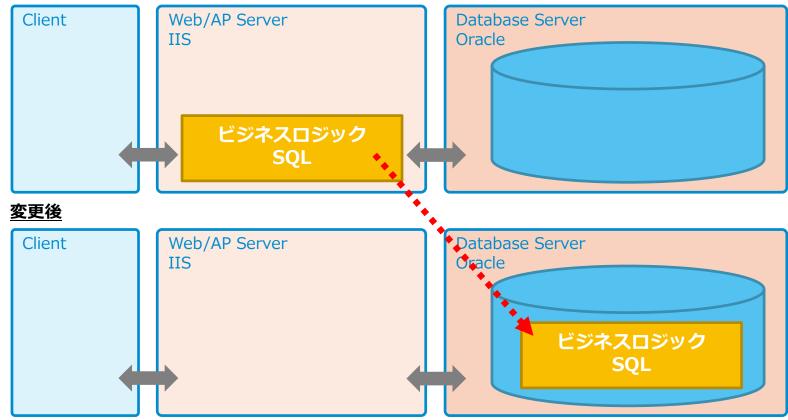
2.性能改善

月次処理のOracleプロシージャ対応

月次処理の機能を、Oracleプロシージャによる実装に変更しました これにより、処理速度が改善されています

※Oracle環境のみ、Oracleプロシージャで更新処理が実行されます

変更前



© SuperStream Inc. All rights reserved.

SuperStream

2.性能改善

対応機能 / 測定値

No	機能ID	機能名称	対応前(V2.1.15)	対応後(v2.2.0)	改善率
1	FFU00200	月次計算	3分59秒	1分46秒	55.6%
2	FFU00100	固定資産仕訳データ作成	8分59秒	1分13秒	84.8%
3	FCU00500	月次更新	3分24秒	2分28秒	67.9%
4	FFU00300	月次計算取消	12分19秒	9分39秒	21.6%
5	FCU00600	月次更新取消	10分42秒	1分56秒	81.9%

SuperStrean

測定環境(社内開発環境)

DBサーバ

OS: Windows Server 2012R2
DBMS: Oracle Database 11.2.0.4

CPU : Intel Xeon CPU E3-1241 v3 @3.50GHz

MEM : 16.0GB

APサーバ

OS: Windows Server 2012R2 DBMS: Oracle Database 11.2.0.4

CPU : Intel Xeon CPU E3-1241 v3 @3.50GHz

MEM : 16.0GB

資産データ件数:約3万件